

# 令和5年度 事業報告書



社会福祉法人

甲賀市社会福祉協議会

## 目 次

<b>I. 法人の組織運営</b> .....	5
1. 組織強化と人材育成.....	5
(1) 理事会等の運営.....	5
(2) 苦情解決.....	11
(3) 人事評価制度.....	11
2. イクボス・働き方改革の取組み.....	12
(1) 業務の効率化、合理化.....	12
(2) 年次有給休暇取得率、時間外勤務等の状況.....	12
(3) 育児・介護休暇の取得状況.....	13
(4) 一般事業主行動計画の策定.....	13
(5) 同一労働同一賃金の推進.....	13
(6) 健康づくりへの取組み.....	13
3. 財源の確保、他.....	14
(1) 社協会費.....	14
(2) 地域福祉基金.....	15
(3) 補助金・委託金の確保.....	15
(4) 善意銀行の運営.....	15
(5) 中期ビジョン達成へのアクション.....	16
(6) 水口社会福祉センターの運営について.....	17
(7) 役職員内部研修会の開催・人権研修の参加.....	17
(8) 法人関係会議・行事への参加など.....	21
<b>II. ご近所福祉でまちづくり</b> .....	22
1. 地域（町）ご近所福祉推進協議会.....	22
2. 甲賀市災害福祉ネットワークセンター.....	24
3. ご近所福祉活動の推進.....	25
(1) 全体での取組み.....	25
(2) 水口地域福祉活動センター.....	26
(3) 土山地域福祉活動センター.....	27
(4) 甲賀地域福祉活動センター.....	29
(5) 甲南地域福祉活動センター.....	30
(6) 信楽地域福祉活動センター.....	32
(7) 生活支援体制整備事業.....	33
(8) 重層的支援体制整備事業.....	34
4. 地域活動推進助成事業.....	37
(1) ご近所福祉活動助成.....	37
(2) ふれあいいきいきサロン支援・助成事業.....	38
5. 当事者支援.....	39
(1) 高齢者支援.....	39
(2) 障がい者支援等.....	39
6. 団体支援.....	39
(1) 甲賀市民生委員児童委員協議会連合会.....	39
(2) 甲賀市介護者の会.....	41
(3) その他団体支援.....	41
7. 老人福祉センターなどの指定管理事業.....	42
(1) 老人福祉センター碧水荘（水口）.....	42
(2) 老人福祉センターフィランソ土山.....	43
8. 甲賀市社協ボランティアセンター事業.....	43
(1) 福祉ボランティア活動の活性化.....	43
(2) 甲賀市ボランティア連絡協議会支援.....	45

(3) 福祉学習等開催支援	46
(4) ボランティア助成事業	46
9. 広報、社協表彰状贈呈式、人材育成	47
(1) 広報紙の発行	47
(2) あいコムこうか共同制作「こうふくコロンプス」	47
(3) 社協表彰状・感謝状贈呈式	48
(4) 実習生の受入れ	49
10. その他受託事業等	49
(1) ファミリーサポートセンター事業	49
(2) こんにちは赤ちゃん事業	50
11. 機器貸出事業	51
<b>Ⅲ. 「相談・支援」の取り組み</b>	52
1. 生活困窮者自立支援の取り組み	52
(1) 生活困窮者支援のまちづくり事業・家計改善支援事業の推進	52
(2) 甲賀市学習支援事業「学んでいこうカ」の実施	53
(3) フードバンク事業の推進	54
(4) 住民同士による外出支援活動の推進	54
2. 生活支援活動	55
(1) 資金貸付事業	55
(2) 地域福祉権利擁護事業（こうかあんしんネットセンター）	56
3. 障がい者への相談支援・計画相談支援の実施	57
4. ひきこもり支援活動	57
5. その他受託事業	59
(1) 障がい児タイムケア事業	59
<b>Ⅳ. 福祉作業所の運営</b>	60
1. つちやま福祉作業所	60
2. 甲賀福祉作業所	62
<b>Ⅴ. 医療・介護・福祉連携への取り組み</b>	66
1. 在宅生活支援部の事業	66
(1) 在宅看取りケア・認知症支援	66
(2) 感染症対策、研修の取り組み	67
(3) 高齢者虐待防止の推進	67
(4) 自然災害BCP策定、研修訓練の実施	67
(5) 介護・看護人材の確保と定着	67
(6) 信楽地域包括支援センター事業の運営推進	67
2. 訪問介護事業	68
3. 訪問入浴事業	71
4. 通所介護事業	71
5. 訪問看護事業	73
6. 居宅介護支援事業	74

事業内容を補足する重要な事項がないため（本文に記載済みのため）事業報告の  
 附属明細書は作成していません。

# 事業総括

令和 5 年度、改修整備いただいた、水口社会福祉センターに本部を置き、各地域の事業拠点と連携を密にし、業務を行いました。水口社会福祉センター＝甲賀市における地域福祉活動の発信地から、地域福祉・在宅福祉を力強く推進するとともに、親しまれる福祉施設として、多くの市民・団体等のみなさんにも利活用いただくことができました。

令和 5 年度、本会は、以下の取り組みを重点事業として、地域福祉の推進を進めました。

## ① 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業

複合的な課題のある要支援者や世帯に対して、適切な相談援助を行い、関係機関と調整の上、必要な福祉サービスや地域の市民活動につなげる「多機関協働」、「参加支援」、「アウトリーチ」の各事業に、従来から取り組んできた「ご近所福祉」や「ボランティア」の推進活動と連携して取り組みました。

## ② 地域の居場所プロジェクトの推進

地域の中には高齢や障がい、子ども等を通じたさまざまな居場所がありますが、一方で空き家の増加や、現役を退き、その人生で培った経験や知識を地域のために役立てたいと思っておられる高齢者もおられます。そうした方々の活動の場にもなり、さらには孤立を感じる方々も安心して通える居場所ともなるよう、ふれあいいきいきサロンや子ども食堂等をはじめとする地域の居場所を支援しました。

## ③ 生きづらさをかかえた人、ひきこもり状態にある人への支援活動

つながりの希薄化がきっかけとなってひきこもり状態になった人や、さまざまな事情によって生きづらさをかかえたためにひきこもり状態になってしまった人に対してその悩みに寄り添い、地域の社会資源を有効に活用しながら、社会や人との接点もてるよう支援を進めました。

## ④ フードバンク事業 e ところプランの拡充

生活に困窮する世帯が増加する中、地域で支える仕組みづくりとして「フードバンク事業」を充実させ、市民や企業、福祉団体等と連携を深め、フードドライブを積極的に展開しました。また、拠点となる e ところステーションの運営をボランティアスタッフの協力により実施しました。

⑤ 在宅看取り・認知症支援の推進

住み慣れた家で人生の最期を迎えたい、その思いに応えるため、地域や医療機関との連携を強化し在宅看取りケアを推進しました。また、認知症サポーター養成事業を推進し、地域の認知症サポーターが活躍できる体制づくりを進めました。コロナ禍における身近な見守り活動や家族の不安を軽減することで、最期まで自宅で安心して暮らせるよう支援を行いました。

⑥ 介護・看護人材の確保と定着

さまざまな分野との連携により、介護・看護人材の確保に向けた働きかけをするとともに、ワーク・ライフバランスを実現し、組織としての成果を出しながら、働きやすい職場環境づくりに努めることにより、人材の確保、定着を進めました。

⑦ 地域包括支援センター事業の運営推進

甲賀市において、初めての民間事業者として、地域包括支援センターを受託し、2年目を迎えました。民間の柔軟性・即応性を発揮して、さまざまな社会資源とネットワークを構築し、地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。

以上の重点目標を柱としながら、社会福祉協議会に求められている役割を最大限に果たせるよう、甲賀市地域福祉活動計画（令和3年度～令和6年度）に基づく4つのプロジェクト（①見守り・支えあい・発見・解決 ②ふ・く・しネットワーク ③地域の居場所づくり ④災害にも強い地域づくり）を推進し、また、ニーズに応じたボランティア養成講座の開催、能登半島地震の被災地への職員派遣や義援金の受付などにも取り組みました。

また、福祉作業所（つちやま・甲賀）では、基本理念である「はたらく・つながる・かなえる」を大切にして、利用者第一でやりがいや工賃増、地域に開かれた作業所をめざして運営を行いました。

## I. 法人の組織運営

### 1. 組織強化と人材育成

#### (1) 理事会等の運営

##### 《理事会》

① 【開催日】5月9日（火）

【内容】《報告事項》

1. 評議員会の開催結果
2. 評議員 選任解任委員会選任結果

《専決事項》

1. ケアプランセンターぬくもり運営規程の一部改正（案）
2. 訪問看護ステーション運営規程（指定訪問看護）の一部改正（案）
3. 訪問看護ステーション運営規程（介護予防訪問看護）の一部改正（案）

《審議事項》

1. 退任に伴う第9期評議員選任候補者の推薦（案）
2. 評議員選任・解任委員会の招集（案）
3. 定時評議員会の招集（案）

※原案通り可決

【場所】水口社会福祉センター

【出席】理事10人、監事2人

② 【開催日】6月6日（火）

【内容】《報告事項》

1. 評議員 選任解任委員会の選任結果
2. 令和4年度 地域福祉基金の活用
3. 会長および常務理事の職務執行状況
4. 民事裁判について

《審議事項》

1. 令和4年度 計算書類（貸借対照表および収支計算書）および財産目録ならびに事業報告（案）の承認
2. 令和4年度 理事および監事の報酬等の額（案）の承認
3. 令和5年度 一般会計資金収支第1次補正予算（案）の承認
4. 第三者委員（案）の選任
5. 第11期役員候補者（案）の承認

※原案通り可決

【場所】水口社会福祉センター

【出席】理事10人、監事2人

③ 【開催日】 6月22日（木）

【内 容】《報告事項》

1. 定時評議員会の開催結果

《審議事項》

1. 第11期会長および副会長、常務理事の選定

2. 評議員 選任解任委員会 委員の選任（案）

3. 第三者委員の選任（案）

4. 第11期顧問の同意（案）

5. 退任に伴う第9期補欠評議員選任候補者の推薦（案）

6. 評議員 選任解任委員会の招集（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事9人、監事1人

④ 【開催日】 9月12日（火）

【内 容】《報告事項》

1. 評議員 選任解任委員会選任結果

《専決事項》

1. ヘルパーステーションみなくち居宅介護運営規程（障害福祉サービス事業）の一部改正（案）

2. ヘルパーステーションつちやま居宅介護運営規程（障害福祉サービス事業）の一部改正（案）

3. ヘルパーステーションこうか居宅介護運営規程（障害福祉サービス事業）の一部改正（案）

4. ヘルパーステーションしがらき居宅介護運営規程（障害福祉サービス事業）の一部改正（案）

5. つちやま福祉作業所就労継続支援 B型事業運営規程の一部改正（案）

6. 甲賀福祉作業所就労継続支援 B型事業運営規程の一部改正（案）

《審議事項》

1. パートタイマー等就業規則の一部改正（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事8人、監事2人

⑤ 【開催日】 12月13日（水）

【内 容】《役員研修》

役員および評議員の役割 講師：黒田監事

《報告事項》

1. 会用車のメンテナンスリース契約の締結

2. 実地指導の結果

3.令和5年度 中間事業報告並びに中間決算状況

4.地域包括支援センターの民間委託の方向性

《審議事項》

- 1.ヘルパーステーションみなくち運営規程（指定訪問介護）の一部改正（案）
- 2.ヘルパーステーションつちやま運営規程（指定訪問介護）の一部改正（案）
- 3.ヘルパーステーションこうか運営規程（指定訪問介護）の一部改正（案）
- 4.ヘルパーステーションしがらき運営規程（指定訪問介護）の一部改正（案）
- 5.ヘルパーステーションみなくち運営規程（訪問型サービスA）の一部改正（案）
- 6.ヘルパーステーションつちやま運営規程（訪問型サービスA）の一部改正（案）
- 7.ヘルパーステーションこうか運営規程（訪問型サービスA）の一部改正（案）
- 8.ヘルパーステーションしがらき運営規程（訪問型サービスA）の一部改正（案）
- 9.ヘルパーステーションみなくち運営規程（訪問型サービス現行相当）の一部改正（案）
- 10.ヘルパーステーションつちやま運営規程（訪問型サービス現行相当）の一部改正（案）
- 11.ヘルパーステーションこうか運営規程（訪問型サービス現行相当）の一部改正（案）
- 12.ヘルパーステーションしがらき運営規程（訪問型サービス現行相当）の一部改正（案）
- 13.デイサービスセンターすこやか荘運営規程（指定通所介護）の一部改正（案）
- 14.デイサービスセンターすこやか荘運営規程（通所型サービスA）の一部改正（案）
- 15.デイサービスセンターすこやか荘運営規程（通所型サービス現行相当）の一部改正（案）
- 16.甲賀市社協湯ステーション運営規程（指定訪問入浴介護）の一部改正（案）
- 17.甲賀市社協湯ステーション運営規程（指定介護予防訪問入浴介護）の一部改正（案）
- 18.訪問看護ステーション運営規程（指定訪問看護）の一部改正（案）
- 19.訪問看護ステーション運営規程（介護予防訪問看護）の一部改正（案）
- 20.ケアプランセンターぬくもり運営規程の一部改正（案）
- 21.ケアプランセンターあい運営規程の一部改正（案）
- 22.ケアプランセンターしがらき運営規程の一部改正（案）
- 23.信楽地域包括支援センター介護予防支援事業運営規程の一部改正（案）

※原案通り可決

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】理事8人、監事2人

⑥【開催日】1月31日（水）

【内 容】《審議事項》

- 1.退任に伴う第9期補欠評議員選任候補者の推薦（案）

- 2.評議員 選任解任委員会の招集（案）
  - 3.視覚障がい者登録ガイドヘルパー就業規則の一部改正（案）
  - 4.ヘルパーステーションつちやま居宅介護運営規程（障害福祉サービス）の一部改正（案）
- ※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 8 人、 監事 1 人

⑦【開催日】 3月7日（木）

【内 容】 《報告事項》

- 1.評議員 選任解任委員会の選任結果
- 2.会長および常務理事の職務執行状況
- 3.実地指導の結果

《審議事項》

- 1.令和 5 年度 一般会計資金収支第 2 次補正予算（案）
- 2.つちやま福祉作業所就労継続支援 B 型事業運営規程の一部改正（案）
- 3.甲賀福祉作業所就労継続支援 B 型事業運営規程の一部改正（案）
- 4.定款の一部改正（案）
- 5.令和 6 年度 事業計画（案）
- 6.経理規程の一部改正（案）
- 7.令和 6 年度 一般会計資金収支予算（案）
- 8.評議員会の招集（案）
- 9.事務局長の選任（案）
- 10.理事候補者の承認（案）
- 11.常務理事の選定（案）
- 12.評議員選任解任委員会委員の選任（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 9 人、 監事 1 人

## 《評議員会》

① 【開催日】 6月22日（木）

【内 容】《報告事項》

1.退任に伴う第9期補欠評議員の選任

《審議事項》

1.令和4年度 計算書類（貸借対照表および収支計算書）および財産目録  
並びに事業報告（案）の承認

2.理事および監事の報酬等の額（案）の決議

3.社会福祉充実計画について（案）

4.令和5年度 一般会計収支第1次補正予算（案）の承認

5.第11期役員の選任（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員17人、理事4人、監事2人

② 【開催日】 3月21日（木）

【内 容】《報告事項》

1. 退任に伴う第9期補欠評議員の選任

《審議事項》

1.令和5年度 一般会計資金収支第2次補正予算（案）

2.定款の一部改正（案）

3.令和6年度 事業計画（案）

4.令和6年度 一般会計資金収支予算（案）

5.理事の選任（案）

※2以外は原案通り可決 2は3分の2以上の出席がなかったため不成立

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員16人、理事4人、監事2人

## 《評議員選任・解任委員会》

① 【開催日】 4月25日（火）

【内 容】 第9期本会評議員の退任に伴う第9期補欠評議員の選任

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員選任解任委員（3人）、常務理事 ※原案通り可決

② 【開催日】 5月17日（水）

【内 容】 第9期本会評議員の退任に伴う第9期補欠評議員の選任

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員選任解任委員（3人）、常務理事 ※原案通り可決

- ③【開催日】7月26日（水）  
【内 容】第9期本会評議員の退任に伴う第9期補欠評議員の選任  
【場 所】水口社会福祉センター  
【出 席】評議員選任解任委員（3人）、常務理事 ※原案通り可決
- ④【開催日】2月6日（火）  
【内 容】第9期本会評議員の退任に伴う第9期補欠評議員の選任  
【場 所】水口社会福祉センター  
【出 席】評議員選任解任委員（3人）、常務理事 ※原案通り可決

## 《監事監査、その他の監査》

### ① 社会福祉協議会定例監査

法人の事業運営・会計業務が関係法令および経理規程の定めに従い、効率かつ適切に行われているか確かめるため、監事による監査を行った。

【開催日】5月25日（木）

【内 容】令和4年度 実施事業監査、会計決算監査

【結 果】指摘事項なし

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】監事2人、大辻税理士法人1人

会長、常務理事、法人運営部長、在宅生活支援部長、在宅生活支援副部長、  
総務課長、総務課事務職員

### ② その他の監査

#### ○月例監査

法人の会計業務が経理規程の定めに従い、効率的かつ適切に行われているか確かめるため、顧問税理士（大辻税理士法人）による月次監査を行った。また、会計業務の効率化と改善に向けてアドバイスを受けた。（年間12回）

## 《三役会議等》

- ①【開催日】5月19日（金）  
【内 容】監事会・理事会提案事項について  
【場 所】水口社会福祉センター
- ②【開催日】11月29日（水）  
【内 容】理事会提案事項について他  
【場 所】水口社会福祉センター
- ③【開催日】1月25日（木）  
【内 容】懸案事項の検討・協議  
【場 所】水口社会福祉センター

- ④【開催日】2月27日（火）  
【内 容】理事会提案事項について他  
【場 所】水口社会福祉センター

## （2）苦情解決

社協が提供する福祉サービスへの苦情を適切に解決するため、社協内に苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員会を設置し、福祉サービスに対する利用者の満足度を高め、利用者個人の権利の擁護とサービス提供者としての信頼及び適正性の確保を図ることとしている。また、以下の苦情内容に対して解決改善を重ね、第三者委員への報告を行いさらに改善に努めた。

### ① 第三者委員会

- 【開催日】1月24日（水）  
【内 容】令和4年度 苦情内容を説明  
          第三者委員から意見聴取  
【場 所】水口保健センター  
【出 席】第三者委員4人、会長、局長、法人運営部長、在宅生活支援部長、総務課長

### ② 苦情の集計（令和5年度 受付分）

- 【苦情件数】20件（※複数の分類あり）  
【苦情分類】社協会費・募金（6件）、駐車・運転マナー（5件）、その他（4件）、  
          ケアに関すること（3件）、個人の嗜好・選択に関わること（2件）  
【想定要因】説明・情報提供不足（7件）、駐車・運転マナー等（5件）、職員の態度（4件）、  
          その他（4件）  
【要望内容】改めてほしい（14件）、話を聞いてほしい（1件）、回答してほしい（5件）  
住民や利用者等に対する説明不足や職員の態度、運転マナー、会費や募金等の寄附に関する苦情が多く、引き続き職員一人ひとりがしっかりと受け止め、情報を共有して、法人全体で改善していく。

## （3）人事評価制度

目標管理については年間を通じた目標として事業を推進した。チームによる目標を定めることにより、職員間で連携しながら進めることができた。一方、人事考課については、考課者の一部に負担が偏るような現状が見られ、検討課題となっている。

- 【人事審査委員会】4回（4月26・27日、10月25・26日）  
【評価制度説明会】新任職員研修 4月3日（月）、10月4日（水）  
【考課者訓練】考課者訓練 4月21日（金）

## 2. イクボス・働き方改革の取組み

今年度も職員の働き方や業務効率化に向けて、強調月間を設けて、業務効率化を図った。また、昨年度に引き続き職員の楽しみやつながりづくりのため、職員互助会との共同企画により、職員のサークル活動の推進を行った。活動内容は職員の興味ある活動内容分野ごとにメンバーを募り、年間を通じて2回以上の活動に対して活動助成を行っている。サークル活動を通じて職員間の親睦や繋がり場となっている。

### (1) 業務の効率化、合理化

業務効率化シート（業務項目、業務内容、課題、効率化達成状況）を活用して、全部署で取り組み、意識改革や業務改善、合理化を推進した。業務効率化の推進月間を11月と定め、集中して日頃の業務を見直す機会を設けて効率化を図った。

### (2) 年次有給休暇取得率、時間外勤務等の状況

① 年次有給休暇の取得については、定期的に取得状況を事業所ごとに報告・把握し、未取得者に対して取得を促しながら全職員に対して奨励を行った。今年度も年間10日以上年次有給休暇が付与されている全職員について、5日以上年次有給休暇を取得することができた。

・ 有給休暇の取得率（平成27年度～29年度）取組み前3年間平均（基準）

	1人あたり平均	正規	44.6%	パート	62.9%		
令和4年度	1人あたり平均	正規	69.8%	パート	95.6%		
令和5年度	1人あたり平均	正規	76.4%	嘱託	80.0%	パート	94.2%

② 時間外勤務については、全体的には減少してきている傾向にあるものの、一部の部署については改善しきれていない課題も見られる。

・ 時間外労働（平成27年度～29年度）取組み前3年間平均（基準）

	1人あたり平均	7.5時間
令和4年度	1人あたり平均	5.8時間/月
令和5年度	1人あたり平均	4.8時間/月

③ 今年度については、正規職員、パート職員の離職率は減少傾向である。

・ 平均離職率（平成27年度～29年度）取組み前3年間平均（基準）

	正規	3.9%	パート	16.2%		
令和4年度	正規	7.1%	パート	13.2%		
令和5年度	正規	2.4%	嘱託	50.0%	パート	13.8%

### (3) 育児・介護休暇の取得状況

職員が子育てをする上で育児・介護休暇取得が取得しやすいよう、正規・嘱託職員が出産する前後8週間は特別有給休暇を付与し、育児介護休暇も取得しやすい環境を整えている。

取得状況   ○育児休暇       正規職員2人・パート職員4人  
             ○介護休暇       正規職員1人

### (4) 一般事業主行動計画の策定

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定および、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画をそれぞれ策定し、職員が仕事と子育てを両立させることができるよう、雇用環境を整備するため策定を行っている。女性が多い職場なので、家庭や子育て世代、親の介護などが必要な職員を応援し、働きやすい職場環境を目指している。

《次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画》

計画期間   令和4年4月1日～令和9年3月31日

- 目標 1     有期契約職員を含む全職員の年次有給休暇の取得率を、年間付与日数70%以上とする。
- 目標 2     所定外労働時間削減のための周知や業務改善への働きかけを行い、時間外労働や休日出勤の多い部署や職員に対して、業務量の見直しや調整・面談等を行い、所定外労働の削減を図る。

《女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画》

計画期間   令和4年4月1日～令和9年3月31日

- 目標 1     介護休業、産前産後休業や育児休業、出産手当金、育児休業給付、産休・育休中の社会保険料免除など、さまざまな制度の周知や情報提供を行い、安心して休業し円滑に職場復帰ができるよう担当職員を位置づける。
- 目標 2     管理職における女性労働者の割合を50%以上継続し、女性がキャリアアップを図れる体制維持と働きやすい職場環境に努める。

### (5) 同一労働同一賃金の推進

働き方改革関連法の改革に伴う同一労働同一賃金の観点から、令和4年度からパート職員にも扶養手当や住居手当、賞与を支給する等改善を行っている。(月単位契約の職員は除く)

### (6) 健康づくりへの取り組み

引き続き健康アクション宣言に登録事業所として、健康診断の実施率、要検査や要治療者への医療機関への受診勧奨ができているなどの健康づくりへの取り組みを推進した。

### 3. 財源の確保、他

#### (1) 社協会費

社協活動を支える最も大切な自主財源である社協会費は、区一括で納入される地域が増加したことにより、ご協力いただいた世帯数としては増加したものの、総額としては減少傾向が続いており、前年度比 97.4%であった。しかしながら、区加入世帯数に対する納付率としては、61.5%と前年対比で 0.5%増加している。コロナ禍における経済状況の悪化の中にあっても、通常の賛助会費（一口 3,000 円）以上の特別会費（一口 5,000 円）にご協力いただいた企業が多く、前年対比 127.0%と増額することができた。今後も区・自治会を単位とするご近所福祉活動の推進、支援を強化することが住民の福祉意識の高揚を図り会費収納増強につながると考える。

社協会費合計 10,808,460 円（前年度 11,094,900 円 対前年度比 97.4%）

##### ① 一般会費（一世帯 700 円）

9,623,460 円（前年度 9,975,400 円 対前年度比 96.4%）

納付率 41.9%（全世帯）・区加入世帯納付率 61.5%

(15,848 世帯分／37,828 世帯(全世帯) ・ 25,775 世帯(区加入世帯)

[令和 6 年 3 月末現在]

令和 4 年度

9,975,400 円（前年度比 98.7%）

納付率 47.0%（全世帯）・区加入世帯納付率 61.0%

(17,654 世帯分／37,515 世帯(全世帯) ・ 25,909 世帯(区加入世帯)

② 賛助会費（一口 3,000 円） 209 件 630,000 円（前年度比 96.8%）

※一口 5,000 円以上は特別会費で集計

③ 特別会費（一口 5,000 円） 68 件 513,000 円（前年度比 127.0%）

④ 団体会費（一口 2,000 円） 16 件 42,000 円（前年度比 68.9%）

地域	一般会費		賛助会費		特別会費		団体会費		合計金額 (円)
	世帯数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額 (円)	
水口	6,681	4,163,665	92	271,000	25	205,000	5	10,000	4,649,665
土山	1,605	895,300	39	115,000	5	51,000	1	2,000	1,068,300
甲賀	2,136	1,458,895	25	74,000	6	31,000	2	4,000	1,567,895
甲南	2,323	1,515,400	21	62,000	8	49,000	1	2,000	1,628,400

信楽	3,103	1,590,200	26	75,000	20	132,000	2	4,000	1,801,200
全域	0	0	0	0	1	5,000	4	18,000	23,000
市外	0	0	6	33,000	3	40,000	1	2,000	75,000
合計	15,848	9,623,460	209	630,000	68	513,000	16	42,000	10,808,460

会費の内訳

## (2) 地域福祉基金

【本部福祉基金残高】 12,711,352 円 (前年度 12,705,598 円)

【町別福祉基金残高】 甲賀地域 5,134,302 円 (前年度 5,898,897 円)

甲南地域 407,512 円 (前年度 402,974 円)

信楽地域 2,238,950 円 (前年度 2,548,203 円)

## (3) 補助金・委託金の確保

甲賀市の市補助金やさまざまな事業の市受託金により法人運営部の人件費・事業費・運営費に充当しているものの、年々、厳しい状況が続いている。今後、本会の地域福祉推進における社会的役割を市当局に伝えながら補助金・委託金の確保につなげたい。

委託事業では、生活支援体制整備事業を受託し、生活支援コーディネーターやご近所福祉コーディネーターの配置を行い、地域福祉を推進するとともに、重層的支援体制整備事業を受託し、複合的な課題のある要支援者の支援に努めた。また、生活福祉課の相談事業として、家計改善支援事業・学習支援事業を継続して受託した。

滋賀県社会福祉協議会からの補助金としては、地域福祉権利擁護事業運営費、コロナ関連で貸付相談を行った人へのフォローアップとして、償還支援や継続支援にかかる事務費を確保した。

## (4) 善意銀行の運営

### ① 善意銀行の預託・払出状況

(預 入) 【金銭】 82 件 2,596,567 円 【物品】 46 件

(払 出) 【金銭】 46 件 1,389,933 円 【物品】 46 件

《善意銀行の預託金銭内訳一覧》

受付地域	件 数	金 額 (円)
総 務	12	792,922
水 口	19	626,620
土 山	11	317,395
甲 賀	17	240,915
甲 南	14	260,831

信 楽	9	357,884
合 計	82	2,596,567

《善意銀行の払出内訳一覧》

種別	払い出し先	件数	金 額(円)
用途 指定	甲賀地域福祉活動センター	3	92,000
	甲南地域福祉活動センター	3	36,536
	学習支援事業	1	20,000
	地域福祉課	2	37,500
	つちやま福祉作業所	3	110,675
	子ども食堂支援事業	6	24,235
	フードバンク子ども食堂事業(水口)	4	165,190
	フードバンク子ども食堂事業(信楽)	1	200,000
	信楽町福祉のために	2	200,000
	在宅生活支援部	2	50,000
	子ども食堂ネットワークこうか	1	230,797
	スマイル甲賀大原っ子	5	25,000
	社会福祉法人甲賀学園鹿深の家	1	20,000
	みんなくる会	1	5,000
	e こころステーション甲賀ボランティア	6	26,000
	e こころステーション水口運営ボランティア	2	37,000
	あやの子ども食堂・みんなの食堂ひとやすみひとやすみ	2	100,000
	子ども食堂「カレーレストラン」	1	10,000
	合 計	46	1,290,033

## (5) 中期ビジョン達成へのアクション

甲賀市地域福祉計画および甲賀市地域福祉活動計画の策定を受けて、めざすべき甲賀市社会福祉協議会像・役職員像を明確にし、共有し、目標に向かって、組織全体でひとつに進んでいくことを目的として、中期ビジョンを策定した。(令和4年度～令和6年度)

令和5年度はテーマ別(①人材確保、人材育成、人材定着 ②財源確保 ③組織運営)にチーム編成し、分野ごとで具体的にできることから取り組んだ。

### ① 人材確保、人材育成、人材定着チーム

- ・求人サイトへの応募開始
- ・初任者研修実施の検討
- ・有資格者紹介制度、アニバーサリー休暇の導入

### ② 財源確保チーム

- ・寄附付き自動販売機の設置
- ・ベースアップ加算の取得
- ・勤怠管理システムの導入(効率化)

### ③ 組織運営チーム

- ・多様な有資格者の把握と人員配置検討

- ・理事会、評議員会、運営協議会の検討
- ・行政への一体的拠点整備への働きかけ

## (6) 水口社会福祉センターの運営について

### ①水口社会福祉センター貸館利用数

利用月	利用回数	のべ利用者数
4月	48回	365人
5月	54回	417人
6月	59回	699人
7月	55回	546人
8月	57回	434人
9月	62回	1,136人
10月	66回	781人
11月	63回	734人
12月	68回	528人
1月	71回	559人
2月	84回	741人
3月	83回	783人
年間合計	770回	7,723人

## (7) 役職員内部研修会の開催・人権研修の参加

### ① 新人職員研修

○テーマ「社協とは?」・「虐待防止研修(新任職員向け)」

第1回

【開催日】4月3日(月)

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】甲賀市社会福祉協議会 管理職員

【対 象】令和5年度新規採用正規職員・パート職員

第2回

【開催日】10月4日(水)

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】甲賀市社会福祉協議会 管理職員

【対 象】令和5年度新規採用正規職員・パート職員

○人事評価制度について

第1回

【開催日】4月3日（月）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】甲賀市社会福祉協議会 法人運営部管理職員

【対 象】令和5年度新規採用正規職員

第2回

【開催日】10月4日（水）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】甲賀市社会福祉協議会 法人運営部管理職員

【対 象】令和5年度新規採用・中途採用正規職員

② セカンドライフセミナー

【開催日】3月22日（金）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】西多社会保険労務士事務所 所長 西多正夫氏

【対 象】年度末に満年齢58歳以上に到達する正規職員・嘱託職員

③ 人権研修

【開催日】12月1日（金）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】株式会社ドクタートラスト 保健師 浅雄加奈子氏

【対 象】全職員（パート職員含む）

④ 交通安全職員研修

【開催日】2月29日（木）～3月31日（日）

【場 所】水口社会福祉センター・各事業所

【講 師】オリックス自動車株式会社 時松史倫氏

【内 容】安全運転講習会運転従事者向け（基礎編）・動画視聴

【対 象】全職員（パート職員含む）

⑤ セキュリティ研修

【開催日】11月17日（金）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】トレンドマイクロ社

【対 象】所属長以上の職員

※以下課員については、所属長より伝達研修

## ⑥ 労務管理リーダー研修

○テーマ 勤怠管理について

【開催日】6月26日(月)

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】五大 OA 島氏

【対 象】所属長以上の職員

○テーマ 労働基準法施行規則改正・年収の壁について

【開催日】12月4日(月)

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】西多社会保険労務士事務所 所長 西多正夫氏

【対 象】所属長以上の職員

## ⑦ カスタマーハラスメント研修

【開催日】9月1日(金)

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】山田真由子社会保険労務士事務所 所長 山田真由子氏

【対 象】所属長以上の職員

※以下課員については、所属長より伝達研修

## ⑧ 虐待防止・身体拘束適正化研修

【開催日】1月15日(月)

【場 所】水口社会福祉センター・各事業所

【講 師】NPO 法人ぱんじー 桐高とよみ氏

【対 象】全職員(パート職員含む)

### 《人権研修、会議(外部開催)への参加状況》

参加日	研修名・内容	実施場所
6月8日(木)	公正採用選考研修会 「公正採用選考と部落差別問題」	甲賀市碧水ホール
7月7日(金)	経営者トップ研修会 「分け隔てする心のしくみ～偏見から分断へ～」	甲西文化ホール
9月14日(木)	2023年度企人協人権フォーラム 「ゲートキーパー養成講座～身近で悩んでいる人のサインに気づくために～」	あいこうか市民ホール
10月12日(木)	2023年度企人協会員企業従業員対象 フィールドワーク研修「滋賀県平和祈念館と周辺」	滋賀県平和祈念館
11月28日(火)	令和5年度甲賀市企業内人権啓発窓口担当者 ステップアップ連続講座(第1回) 「外国人労働者の雇用と人権」	甲南公民館

12月3日(日)	人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい 波乱万丈物語～未来へ向けて～	県立文化産業交流会館
12月12日(火)	2023年度企人協会員企業従業員対象人権研修 「職場のコミュニケーションスキル“アサーション”」	あいこうか市民ホール
2月17日(土)	部落解放研究 第31回 滋賀県集会	県立文化産業交流会館

《交通安全運動の実施》

① 交通安全無事故無違反運動

【期 間】 10月1日(日)～3月31日(日)

【対 象】 甲賀市社会福祉協議会全事業所 全職員(正規・嘱託・パート)

② “4時からライト”点灯運動の実施

【期 間】 9月23日(土)～3月20日(水)

③ 全国交通安全運動期間における通行車両への安全運転啓発

交通安全のぼり旗による通行車両への啓発(課長級以上)

【期 間】 春と秋の全国交通安全週間の期間中

《安全衛生委員会の開催》 会場：水口社会福祉センター・福祉ホール(オンライン併用)  
対象：局長、部課長、衛生管理者1人 安全衛生推進者13人

実施日	主な内容
4月27日(木)	・自律神経失調症について ・安全衛生推進者、衛生管理者の役割について
5月25日(木)	・五月病について ・ストレス解消法、リフレッシュ法について ・安全衛生方針について
6月29日(木)	・熱中症対策について ・安全週間について
7月27日(木)	・ダニに注意を
8月31日(木)	・肥満予防について ・健康増進、健康維持について
9月28日(木)	・トリプトファンについて ・安全対策について
10月26日(木)	・インフルエンザ2023について
11月30日(木)	・健康セミナー(研修会) 「職場の元気の土台 コミュニケーション講座」
12月21日(木)	・日常の運動習慣について ・交通事故発生状況について
1月25日(木)	・睡眠について ・働き方改革について
2月29日(木)	・生活習慣病について ・働き方改革について
3月21日(木)	・ダイエットについて

## (8) 法人関係会議・行事への参加など

(会長等が出席した会議・行事等)

### ◎甲賀市 関係

- ・甲賀市視覚障害者福祉協会総会
- ・甲賀市身体障害者更生会総会
- ・甲賀地区更生保護女性会総会 会員研修会
- ・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会甲賀市実行委員会
- ・甲賀市ボランティア連絡協議会総会
- ・甲賀市赤十字奉仕団連合会研修会
- ・甲賀市水口町赤十字奉仕団総会
- ・特定非営利活動法人ばんじー総会
- ・ゆうゆう甲賀クラブ大会 指導者研修会 女性リーダーのつどい
- ・甲賀市あんぜん・あんしんなまちづくり市民会議総会
- ・甲賀市地域福祉計画審議会
- ・甲賀市防災会議
- ・第73回社会を明るくする運動推進委員会
- ・甲賀市同和人権事業促進協議会 研修会
- ・甲賀市地域安全安心ネットワーク会議
- ・甲賀市平和祈念追悼式
- ・甲賀市20歳のつどい
- ・甲賀市総合防災訓練
- ・甲賀市内社会福祉法人研修会
- ・甲賀市子ども子育て応援団会議
- ・土山地域の田舎フォーラム

### ◎滋賀県 関係

- ・滋賀県共同募金会配分委員会
- ・滋賀県共同募金会評議員会
- ・日本赤十字社滋賀県支部評議員会
- ・滋賀県社協会長会トップセミナー
- ・「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり大会
- ・滋賀県身体障害者福祉大会

## Ⅱ. ご近所福祉でまちづくり

### 1. 地域（町）ご近所福祉推進協議会

第3次甲賀市地域福祉活動計画に基づく4つのプロジェクトを推進するために、地域のニーズや実態に応じ、地域ごとに協議会を設置した。協議会のメンバーは、自治振興会や区自治会、また、各分野で活動をされている方などが集まり、地域の課題解決に取り組む自立した住民活動となるように支援した。

#### ① 水口地域ご近所福祉推進協議会

【構成】6人（会長及び副会長2人 協議員4人）（民生委員児童委員協議会、NPO 団体、子ども食堂グループ、介護予防ミニサークル、eこころステーション水口、活動者）

【会議】定例会 毎月1回 年間12回

【活動内容および成果】

- ・水口地域生活支援ボランティア交流会の開催（6月15日、7/19日）
- ・生活支援活動体験（下見：8月2日、活動：8月24日）
- ・生活支援活動先進地視察  
視察先：東近江市御園地区「ちょこっとサポートみその」
- ・サロンスタッフ交流会の開催（11月9日）

#### ② 土山地域ご近所福祉推進協議会

【構成】12人（会長及び副会長2人 協議員10人）（自治振興会、民生委員児童委員、防災組織、福祉団体、ボランティアグループ当事者団体、行政など）

【会議】コア会議含め 年間18回

【活動内容および成果】

- ・高齢者自らが行うサロンの検討と実施
- ・関係団体との連携  
土山学区自治振興会との高齢者の生活課題をテーマにした地域づくりで交流会の実施
- ・「土山地域田舎の地域づくりフォーラム」の実施  
テーマ：認知症をテーマに映画上映会「ぼけますから、よろしくお願いします。」  
10月28日（土）
- ・広報誌の発行（土山がニコリの発行）
- ・福祉推進員研修会・情報交換会（共催）  
福祉推進員の役割、ご近所福祉推進協議会について、土山地域の高齢者の生活課題について学習会

③ 甲賀地域ご近所福祉推進協議会

【構成】15人（会長及び副会長2人 協議員13人）

（自治振興会、福祉関係団体、高齢者福祉施設、ボランティアグループ、行政）

【会議】年間22回（コアメンバー打合せ11回含む）

【活動内容および成果】

- ・第6回甲賀地域ご近所福祉フォーラムの開催 2月17日（土）  
（テーマ：ゲームを使ってご近所づきあいを再発見しませんか）
- ・広報紙「ご近所福祉こうか」発行（年3回）
- ・自治振興会主催事業（大原自治振興会主催研修・会議等）への参画

④ 甲南地域ご近所福祉推進協議会

【構成】14人（会長及び副会長3人 協議員11人）（民生委員児童委員、区役員、地域福祉協議会、ボランティアグループ、おたっしや広場関係者、子ども食堂、行政）

【会議】年間6回（役員会 年間6回）

【活動内容および成果】地域の課題把握や今後の方向性を協議

- ・災害福祉（平常時の見守り活動）の出前講座用媒体作成し、地域の懇談会へ参加  
5地域、1団体
- ・視察研修 柘植地域まちづくり協議会（協議員および地域マネージャー参加）
- ・内部研修 勅旨区の見守り活動

⑤ 信楽地域ご近所福祉推進協議会（信楽地域見守りネットワーク活動推進委員会）

【構成】19人（委員長及び副委員長2人 委員17人）

（区長、自治振興会、区健康福祉会、民生委員児童委員、福祉団体、生活支援ボランティアグループ、当事者団体、障がい者団体、行政、地域マネージャー）・・・平成26年4月に信楽地域見守りネットワーク活動推進委員会として発足

【会議】本会議 年間6回、コア会議 年間6回、オレンジカフェ運営部会 年間4回

【活動内容および成果】

信楽地域内の子ども・子育て家庭・障がい者・高齢者等で日常的な見守りの必要な世帯の孤立化を予防するとともに、生活上の困りごとや緊急事態を早期に発見する見守りの仕組みづくりを各区・健康福祉会等の小地域単位で推進することを目的に、信楽地域全域の推進会議を各区・健康福祉会・自治振興会・各種団体等の代表者の参画を得て設置し協議を進めた。

- ・見守り・支えあい活動についての意見交換、協議検討
- ・各地区・団体等の見守りに関する活動について情報交換
- ・信楽地域の福祉課題である認知症の啓発と対応を目指して、児湯宴会と啓発事業の実施
- ・見守りささえあい活動学区交流会（6月17日）
- ・オレンジカフェの開催運営 年間12回
- ・オレンジカフェ中野 認知症学習会（9月10日）
- ・見守り支え合いフォーラム in しがらき 2023（11月25日）

## 2. 甲賀市災害福祉ネットワークセンター

平常時における福祉を視点とした防災活動の推進およびネットワークづくり、災害時における災害福祉ボランティアセンターの設置・運営を一体として進めていく事を目的に「甲賀市災害福祉ネットワークセンター」設置し、防災と福祉の活動を推進した。

### ① 甲賀市災害福祉ネットワーク協議会活動支援

【構成】委員 7 人（災害福祉ボランティア登録者、区・自治会、自治振興会、地域福祉協議会自主防災会、防災士連絡会、民生委員児童委員協議会、赤十字奉仕団、ボランティア連絡協議会、国際交流協会）※所属は重複

【会議】・定例委員会議 毎月 1 回

・委員長・事務局打ち合わせ 毎月 1 回

【活動内容および成果】

・災害福祉フォーラム

（7 月 22 日 碧水ホールにて開催 参加者 149 名）

講演

「高島市における個別避難計画作成の取組について」講師：高島市役所職員

活動報告

土山町西野区の活動報告 甲賀町櫛野区の活動報告 甲賀市役所の取り組み紹介

・災害福祉ボランティア研修会の開催

（11 月 19 日 甲南町 B&G 体育館 甲賀市総合防災訓練の会場にて開催）

講演

「災害時、被災地支援に関わるボランティアとして知っておきたいこと」

講師：災害福祉ボランティア 中島教芳氏

・伊賀市災害ボランティアセンター視察研修の開催

（2 月 9 日 伊賀市社会福祉協議会にて開催）

・福祉を視点とした防災学習会の開催

（講師：ケアマネジャー・甲賀市在住の外国籍の方）

・災害について考える 写真洗浄ワークショップの開催協力

（3 月 19 日 まる一むにて開催）

### ② 令和 6 年能登半島地震災害 七尾市災害ボランティアセンターへの職員派遣(運営支援)

令和 6 年 1 月 1 日に発災した能登半島地震で被災された地域へ全国社会福祉協議会より依頼があった近畿ブロックへの職員派遣要請に対し、2 名の職員を被災地へ派遣した。

【派遣期間】①令和 6 年 3 月 8 日(金)～14 日(木)

②令和 6 年 3 月 20 日(水・祝)～26 日(火)

【派遣先】石川県七尾市社会福祉協議会（七尾市災害ボランティアセンター）

【支援内容】七尾市災害ボランティアセンター運営支援

派遣先では、主にマッチング班、現地調査班を担当し、災害ボランティアセンターの運営を支援した。

### 3. ご近所福祉活動の推進

#### (1) 全体での取り組み

各地域福祉活動センターに生活支援コーディネーターを配置して、ご近所福祉活動の推進支援、個別や地域の課題解決支援に取り組んだ。コーディネーターはコミュニティとの関わりを通じた住民課題を具体的に解決する職員として、関係機関との連携やネットワークづくりなどを推進した。

また、地域での見守り支えあい活動を推進するため、地域福祉活動センターにて支援活動を実施した。

##### ① 子ども食堂開設支援・運営支援

子どもたちを地域で見守り育てる「子ども食堂」の開催支援を行い、子ども食堂ネットワークこうかの自主的な活動および各食堂を継続できるよう、それぞれの課題や情報共有の場として代表者会議およびスキルアップ研修会を開催した。

また、企業や団体等への啓発活動としてチラシおよび広報発行等の支援。

	名 称	場 所
1	夢の学習 水口料理教室	鹿深ホール、綾野小学校
2	夢の学習 土山料理教室	土山開発センター、各公民館など
3	夢の学習 甲賀料理教室	各公民館
4	夢の学習 甲南料理教室	甲南町内公民館・小中学校
5	夢の学習 信楽料理教室	信楽町内公民館・小中学校
6	たんぽぽ食堂	伴谷公民館
7	アモーレ子ども食堂	虫生野会館
8	かしわぎ「わいわい食堂」	柏木公民館
9	あやの子ども食堂	あやのみんなの居場所
10	smile door	虫生野会館
11	宇川みんなのはなまる食堂	宇川会館
12	こども食堂サボテン	牛飼公民館、貴生川公民館
13	みんなの食堂ひとやすみ♪ひとやすみ	名坂公民館
14	いろどり食堂	岩上公民館
15	子ども食堂てるてるぼうず	フリースペースKANAME（土山）
16	スマイル甲賀大原っ子	市営住宅大原団地集会所
17	ふか輪っこ	深川公民館
18	おいで！そまっ子運営委員会	杉谷公民館
19	池田団地みんなの食堂	池田団地自治会館

20	大丈夫食堂	江田福祉会館
21	ミハルカス	旧山内保育園
22	みんなの食堂・赤い屋根	杉谷新田古民家
23	にん（忍）・にん（人）広場	竜法師公民館
24	子ども食堂 つない手	東内貴会館
25	学校に行きづらい子どもたちのための夢サポート	水口中央公民館
26	子ども食堂カレーレストラン	希望ヶ丘本町自治会
27	おっちゃんのおむすび商店	甲南中部小学校前
28	スマイル甲賀ほっとルーム	甲賀市営住宅大原団地集会所
29	子ども食堂あいうえお	大野公民館

前年度に比べ6か所増

## （２）水口地域福祉活動センター

### ① ご近所福祉活動推進・支援

○ふれあいいいききサロン活動支援

【対 象】49カ所

【内 容】サロン開催に向けての相談支援及び内容検討  
当日使用するレクリエーション用品の貸し出し

○貴生川地区自治振興会

・見守り・ささえあいネットワーク 全体会 年2回

各班分けを行い、貴生川地区の推進の体制づくりを行う。

・ご近所福祉勉強会 1回

ご近所福祉活動の必要性と他地域の見守り支え合い活動についての講話

・サロンスタッフ研修会 2回

サロンの目的と持続可能なサロン活動についての講話、他地域のサロン活動紹介

○かしわぎ自治振興会

・かしわぎ地区防災推進会議への参加・活動支援

### ② 居場所づくり

○障がい児者の居場所づくり支援

【対 象】みんなの交流サロン「てとてと」

【内 容】運営に関する相談・支援、サロン開催の調整

○不登校児童の居場所づくり支援

【対 象】子どもの居場所「ばあちゃんち」

【内 容】活動相談・支援

- 地域の居場所づくり支援
  - 【対 象】 みんなのカフェ「いろり」
  - 【内 容】 活動相談、支援

- 地域の居場所づくり支援
  - 【対 象】 子ども食堂「つない手」
  - 【内 容】 活動支援、助成金申請支援

### ③ その他支援活動など

- 水口小学校コミュニティスクール
  - 【開催日】 9月5日（火）
  - 【内 容】 コミュニティスクールの活動について打合せ
  - 【場 所】 水口小学校
  
- 高山区防災訓練
  - 【開催日】 10月1日（日）
  - 【内 容】 区民避難訓練、車いす体験

## （3）土山地域福祉活動センター

### ① ご近所福祉活動推進・支援

- 地区福祉懇談会および地域活動支援
  - 【対 象】 住民（民生委員児童委員・福祉推進員など）
  - 【参 加】 社協延べ3人
  - 【開 催】 西野区

### ② ご近所福祉研修

- 福祉推進員・サロンスタッフ研修
  - 【開催日】 6月3日（土）
  - 【内 容】 福祉推進員の役割、ご近所福祉推進協議会の紹介  
講義：土山地域の福祉課題 高齢者の生活課題を中心に
  - 【場 所】 老人福祉センターフィランソ土山
  - 【参 加】 31人、社協1人

### ③ 自治振興会活動支援

- 土山学区自治振興会
  - 地域福祉部会議 3回

#### ④ 居場所づくり

○「おいでおいでサロン・スマイル」

【趣 旨】障がいのある方の余暇活動・仲間づくり・お昼ご飯づくりなどを通して、楽しさや生きがいをもてる居場所とする。

【開 催】毎月第2土曜日・毎月第4土曜日

【内 容】昼食づくり、ゲーム、おしゃべりなど

【場 所】土山町内の空き家

【参 加】延べ人数 120 人 社協延 1 人

○障がい児の居場所 「ほっとケーキ」

【趣 旨】障がい児の長期休暇中の仲間づくり・居場所づくりを通して、障がい当事者同士と保護者同士のつながりをつくる。

【開催日】7月25日(火) 12月22日(金) 3月26日(火)

【内 容】保護者交流、ビンゴ大会、外遊び、クレープ作り、土山中学校支援級との交流

【場 所】土山開発センター、フィランソ土山

【参 加】延べ人数 40 人 社協延べ 4 人 ボランティア延べ 20 人

○子どもの居場所「みんなで楽しもう会」

【趣 旨】学校が終わった後の子どもの遊び場づくり、地域のボランティアや保護者との交流の場

【開 催】年 6 回

【内 容】屋内ゲーム、七夕飾り作り、クリスマス会、遠足、土山マラソン応援、工作

【場 所】清和会館、青土ダムエコーバレイ、土山マラソンコースなど

【参 加】延べ人数約 170 人

【協 力】民生委員児童委員、ボランティア、保護者など

#### ⑤ その他支援活動

○清和会館運営委員会への参加

【開催日】4月26日(水)

【場 所】清和会館

【内 容】事業報告、事業計画等

○地域密着型特養リトルブック運営推進会議への参加

【開催日】7月5日(水)

【場 所】特別養護老人ホームリトルブック

【内 容】運営状況の共有や地域との連携

○子ども子育て応援団ネットワーク会議への参加

【開催日】7月26日（水）

【場 所】土山地域市民センター 会議室

【内 容】子育て関係機関との情報共有、連携

#### （４）甲賀地域福祉活動センター

##### ① ご近所福祉活動推進・支援

○福祉出前講座

【開催日】1月10日（水）

【場 所】五反田会館

【内 容】「みんなで参加のご近所福祉」

【対 象】五反田ゆうゆうクラブ会員

○自治振興会との連携

【内容】大原自治振興会会議への参加（年間2回）

○子ども食堂の運営支援

【対 象】2か所（うち1か所は新規立ち上げ準備中）

【内 容】運営に関する相談支援

○eこころステーション甲賀ボランティアの運営支援

【対 象】1か所

【内 容】運営に関する相談支援

○女性のつながりサロンの運営支援

【対 象】1か所

【内 容】運営に関する相談支援

##### ② 甲賀地区社協（基金運営委員会）活動

○甲賀地区社協（基金運営委員会）の開催

【開催日】①5月10日（水） ②3月12日（火）

【内 容】基金運用報告および運用計画について

「こうか福祉基金助成事業」の実施について

○こうか福祉基金助成事業（地域福祉基金充当）

【趣 旨】甲賀地域の福祉向上をめざして、団体やグループが主体的に実施する福祉活動へ  
助成

【対 象】各区・自治会、甲賀地域在住の住民を含むメンバーで構成される団体等

【助成額】各団体からの申請に基づき地区社協(基金運営)にて決定

【実績】3件(①ササユリの里づくり委員会 ②上野区自治会 ③ウィリングハーツ農園)

○福祉関係団体助成事業(地域福祉基金充当)

【趣旨】甲賀地域の福祉向上のため、甲賀町内を拠点に活動する福祉関係団体が行う主体的な活動に対して助成

【対象】甲賀町内を拠点に活動する福祉団体

【助成額】地区社協(基金運営)にて決定

【実績】団体(ゆうゆう甲賀クラブ・身体障害者更生会・更生保護女性会・赤十字奉仕団ボランティアグループささえ愛・ほのぼのグループ・民生委員児童委員協議会)

③ その他団体会議等への参画

○人権推進協議会甲賀支部への参加

【参加】①5月19日(金) ②3月15日(金)

【場所】かふか生涯学習館

【内容】部会会議

○甲賀荘地域密着型介護サービス運営推進会議への参加

【参加】①5月24日(水) ②9月20日(水) ③11月22日(水)

【場所】小規模多機能ホームあかり

【内容】事業所の活動状況の報告・評価、地域との連携

○甲賀地域子ども子育て応援団ネットワーク会議への参加

【参加】①6月28日(金) ②2月7日(水)

【場所】甲賀大原地域市民センター

【内容】関係機関の情報交換・連携構築

## (5) 甲南地域福祉活動センター

① ご近所福祉活動推進・支援

○ふれあいいいききサロン運営支援

【対象】おたっしゃ広場 44か所

【内容】おたっしゃ広場の活動・運営相談支援、物品の貸し出し  
おたっしゃ広場イベント時の主催者の相談及び支援

○子育てサロンの運営支援

【対象】子育てサロン 2か所

【内容】子育てサロンの新規開設活動・運営支援・おもちゃ等の貸し出し  
助成金申請支援等

○障がい児者の居場所づくり支援

【対象】スマイルきずなサロン

【内 容】運営に関する相談・支援、サロン開催の調整

○ご近所福祉懇談会

【対 象】 宮学区自治振興会、市原区、下野川区、池田団地

【内 容】 テーマ：災害にも強い地域をめざしてを切り口に、日頃からのつながり  
づくりについて話し合い、各地域のご近所福祉のきっかけづくりとする。

○地域の居場所づくりおよび見守り活動支援

【対 象】 竜法師区（福祉サポート、村おこしの会）、耕心区（ニコニコサロン）

おいでそまっ子(子ども食堂)、ふか輪っ子(子ども食堂) 新治区（高齢者サロン）  
池田団地（気まぐれ隊）WEST VILLAGE（寺庄サロン）

【内 容】地域福祉活動計画のプロジェクトに沿い、住民同士が交流し、お互いの顔が見  
える居場所づくりおよび見守り活動への継続した運営支援

○救急医療情報キット（命のバトン・マグネットホルダー）配布事業（地域福祉基金充当）

甲南地域の住民が安心して暮らせるまちづくりの一環として、救急時に必要なかかりつけ  
医や薬、親族等の連絡先などを専用のケースに入れ、自宅の冷蔵庫に保管する救急医療情報  
キット（命のバトン）と、専用のマグネットホルダーを併せて甲南町民生委員児童委員協議  
会との共催により配布を実施した。

【対 象】 希望する全ての世帯独居高齢者、高齢者世帯、障がい者、その他区・健康福祉会  
が必要と認めた世帯

【配布方法】各区の区組織、自治振興会、健康福祉会が民生委員児童委員と連絡調整の上配  
布

【配布数】配布数 29セット

② 自治振興会活動支援

地域福祉の推進を目指し、自治振興会との連携を図るとともに、自治振興会役員会や部会  
などに参加し支援を行った。

○甲南第一自治振興会

【開催日】6月15日（木）

【場 所】甲南地域市民センター

【内 容】まちづくり部会事業について民生委員懇談会

【参 加】①自治振興会役員・民生委員児童委員など

○中部自治振興会

【開催日】11月26日（日）

【場 所】池田団地コミュニティセンター

【内 容】DIG とご近所福祉研修

【参加】8名

○宮地区自治振興会

【開催日】8月4日（金）

【場所】柑子公民館

【内容】防災研修について

【参加】自治振興会役員・市民センター・社協 40人

○小規模多機能型居宅介護 JA ゆうハート「むすん手」地域連携会議

○看護小規模多機能型居宅介護「そまの音」運営推進会議への参加

○グループホーム「そまがわ」運営推進会議への参加

## （6）信楽地域福祉活動センター

### ① ご近所福祉活動推進・支援

○ふれあいいきいきサロン活動支援事業

- ・子育てサロン連絡会参加
- ・高齢者サロン活動再開支援 11か所

○救急医療情報キット（命のバトン・マグネットホルダー）配布事業（地域福祉基金充当）

信楽地域の住民が安心して暮らせるまちづくりの一環として、信楽町民生委員児童委員協議会との共催し、救急時に必要な情報やかかりつけ医や薬、親族等の連絡先などを専用のケースに入れ、自宅の冷蔵庫に保管する救急医療情報キット（命のバトン）と、専用のマグネットホルダーを赤十字奉仕団信楽支部の協力を得て1400本製作し、信楽地域の希望するすべての世帯への配布を実施した。

### ② ご近所福祉ネットワーク支援

○各区、健康福祉会、自治振興会等 見守り・支えあい活動支援

【内容】見守り会議等

支援先	内容	支援回数
多羅尾見守り安心の輪	見守り会議等	2
勅旨区健康福祉会	全体会議、小会議	2
牧区健康福祉会	全体会議、見守り訪問会議等	5
江田区健康福祉会	見守り会議等	1
上朝宮区	見守り活動の立ち上げ支援	2
丸岡区	見守り会議等	2

### ③ その他支援活動など

＜オレンジカフェしがらきの開設運営＞

【趣旨】 認知症高齢者やその家族などを対象としたオレンジカフェを毎月第4水曜日午後開設し、居場所づくりとともに情報交換、啓発、交流を図るとともに、適切なサービスや支援機関への繋ぎを行う。

【開催】 毎月第4水曜日 12回開催

【場所】 信楽開発センター、中野区の民家他

【協力】 市長寿福祉課、民生委員児童委員、信楽地域包括支援センター、登録認知症サポーターなど

## (7) 生活支援体制整備事業

各地域福祉活動センターに第2層生活支援コーディネーター（5人）と、地域福祉課に第1層生活支援コーディネーター（1人）を配置し、各地域に第2層協議体（5か所）を設置して、高齢者への個別相談援助を実施するとともに、住民主体のご近所福祉活動の推進支援を行うことにより、支援を要する高齢者に対する見守り・支えあいによる暮らしの困りごとの解決支援や高齢者自身による活動の場の運営協力を行い、生きがいつくりを進めた。

甲賀市が実施する買い物・移動が困難な高齢者への移動販売モデル事業について、市内各地の販売場所への状況確認と担当課への情報提供、事業者との打ち合わせ等、運営協力を行った。

### ① 生活支援・個別支援ボランティア活動への展開

○生活支援ボランティア活動支援

【グループ名】 生活支援ボランティア「つなぎの輪」

【内容】 土山町内在住の高齢者等への生活支援ボランティアの相談受付、活動調整、関係機関との連携、事務的支援、初回訪問時の同行など

【グループ名】 生活支援ボランティアにんにんおたすけ隊

【内容】 甲賀町内在住の高齢者等への生活支援ボランティア。相談窓口としての受付、初回訪問同行、活動調整、関係機関との連携、その他事務的支援など

【グループ名】 生活支援ボランティア「すぷーん」

【内容】 甲南町内在宅高齢者等への生活支援ボランティアの相談受付、依頼者や関係機関との活動調整、事務的支援など

【グループ名】 生活支援ボランティア“ほっと”

【内容】 信楽町内在住の高齢者等への生活支援ボランティアの活動調整、関係機関との連携、事務的支援など

## ○傾聴ボランティアグループ活動支援

【グループ名】よりそい

【内 容】甲賀市内在宅高齢者への傾聴ボランティア打ち合わせ、学習会開催、訪問調整、新規申込者対応、関係機関との連携

【グループ名】傾聴ボランティアグループ「あい・あい」

【内 容】水口町内在住高齢者等への傾聴ボランティア打ち合わせ、訪問調整  
新規申込者対応

【グループ名】ほほえみ会

【内 容】土山町内在宅高齢者や障害者への傾聴ボランティア打ち合わせ、訪問調整、新規申し込み者対応、近隣施設とのボランティア調整

【グループ名】傾聴ボランティアつながり会ビーズ

【内 容】甲賀町内在宅高齢者への傾聴ボランティア打ち合わせ準備、訪問調整、新規申し込み者対応

## (8) 重層的支援体制整備事業

地域共生社会の実現に向け、複合的な課題のある要支援者や世帯に適切な相談援助を行い、関係機関と調整の上、必要な福祉サービスや地域の住民活動につなげる「多機関協働事業」「参加支援事業」「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」を受託実施した。また事業実施にあたっては従来から取り組んできた「地域福祉」や「ボランティア」の推進活動との連携を図った。

### ①多機関協働事業

複合的な生活課題により、支援において複数の福祉専門機関の連携が必要な要支援者や世帯に対し、担当の専門職が市担当課、民間の支援機関、地域の支援者等との連絡調整をとりながら、面接・相談を行い、支援会議および重層的支援会議を通じて支援内容の検討やプラン作成を行った。

【相談受付件数】 45 件

【相談元】

- ・地域包括支援センター（水口・甲賀） ・甲賀市生活支援課 ・甲賀市障がい福祉課
- ・甲賀市家庭児童相談室 ・長寿福祉課 ・保健センター（水口・甲南） ・地域共生社会推進課
- ・甲賀保健所 ・さわらび福祉会 ・相談支援事業所はれるや
- ・甲賀地域働き・暮らし応援センター ・特定非営利活動法人ばんじー
- ・甲賀・湖南ひきこもり支援「-奏-」 ・甲賀市少年センター
- ・信楽中学校 ・家族 ・保佐人 ・地域住民 ・民生委員児童委員

【支援会議・重層的支援会議実施件数】

○支援会議： 42回（ケース数 34）

○重層的支援会議： 29回

（ケース数 5、個別ケース外では地域福祉課題の検討として、身寄りの無い人の支援、居場所創設事業、ばあちゃんち、若者の居場所づくりについて重層的支援会議を開催した。）

○会議参加機関

《庁内関係機関》 ※相談元機関を除く

- ・みなくち子どもの森
- ・まちづくり活動センター「まる一む」
- ・ささゆり
- ・生活環境課
- ・住宅建築課
- ・市民課
- ・上下水道総務課
- ・危機管理課
- ・税務課
- ・人権推進課
- ・市民活動推進課
- ・女性活躍推進室
- ・甲賀市教育委員会
- ・学校教育課
- ・子育て政策課
- ・発達支援課
- ・健康福祉部
- ・地域包括支援室
- ・地域包括支援センター（土山・信楽）
- ・医療政策室
- ・すこやか支援課
- ・保健センター（土山、信楽）
- ・地域共生社会推進課
- ・甲賀市社会福祉協議会（参加支援、アウトリーチ、多機関協働）

《外部支援機関等》 ※相談元機関を除く

- ・滋賀県地域生活定着支援センター
- ・滋賀県高次脳機能障害支援センター
- ・支援センターしろやま
- ・相談支援事業所ろーぶ
- ・支援センターこのゆびとまれ
- ・相談支援事業所うろむろ
- ・甲賀地域ネット相談サポートセンター
- ・信楽くるみ作業所
- ・甲賀市・湖南市障がい者基幹相談支援センター
- ・ケアプランセンターぬくもり
- ・ケアプランセンターあい
- ・ヘルパーステーションみなくち
- ・甲賀市社協訪問看護ステーション
- ・水口病院
- ・公立甲賀病院
- ・信楽中学校
- ・城山中学校
- ・甲南高等養護学校
- ・甲賀市少年センター
- ・民生委員児童委員協議会（水口・土山・甲賀・甲南・信楽）
- ・主任児童委員
- ・伴谷自治振興会
- ・ばあちゃんち
- ・滋賀県動物愛護推進員
- ・甲賀警察
- ・本人・家族
- ・地域の支援者

【研修会等の開催】

・令和 5 年度 甲賀市内 社会福祉法人対象研修会

～地域における公益的な取組の強化を含む社会福祉法人の連携について～

※甲賀市地域共生社会推進課と共催

【開催日】 11月 28日（火）

【場 所】 甲賀市まちづくり活動センターまる一む

【参加者】 50人

【講 師】 アミタホールディングス株式会社 野崎伸一氏

・令和 5 年度 事例検討会

【開催日】 3月 21日（木）

【場 所】 水口社会福祉センター会議室

【参加者】6人

【講師】KHJ 全国ひきこもり家族会連合会事務局長 上田理香氏

## ②参加支援事業

福祉サービスのはざまにある生活課題や福祉ニーズに対し、要支援者をインフォーマルなサービスや地域の住民活動をつなげることにより、ニーズの解決や生活の質の向上を図った。

### 【住民との協働会議への参画】

こうが人福祉・動物福祉協働会議、障がい児者の居場所づくり、子ども食堂ネットワークなど 計78回

### 【相談受付件数】

総相談件数：83件（各地域福祉活動センター等における相談件数）

### 【本人・家族支援／関係機関との連携】

電話：37回 面談：16回 同行：5回 関係機関との連携（協議・TELなど）：50回

### 【プラン作成】

参加支援プラン4件

### 【マッチング後の定着支援および受け入れ先へのフォローアップ】

のべ7回

### 【支援会議・重層的支援会議への参画】

支援会議：27回・重層的支援会議：14回

### 【事例検討会・居場所づくりなど】

- ・こうがわんにゃんボランティア事例検討会の開催 ※こうが人福祉・動物福祉協働会議と共催

【開催日】2月24日（土）

【場 所】甲賀市役所別館101

【参加者】8人（ボランティア）、7人（協働会議構成員）、1人（大学教授）

- ・くらふとかふえの開催（興味・関心でつながることの出来る居場所づくり）

【開催日】3月3日（日）

【場 所】信楽開発センター

【参加者】2人

## ○地域共生フォーラム～プラットフォーム koka2023～開催

※世津田スンさん企画（すこやか支援課）、KOKA-COMACHI マルシェ（女性活躍推進室）同時開催

【開催日】11月25日（土）

【場 所】甲賀市まちづくり活動センターまる一む

【参加者】200人（講演会100人）

【内 容】講演会「不登校・ひきこもりって何？」NPO 法人フォロ 山下耕平氏  
絵画などの作品展示、小さな図書館、カフェなど

【その他】ひきこもりの人とその家族を応援する、支援冊子「ひととなり」を作成し、当日来場者に配布した。

### ③アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

要支援者に対し関係機関や各種相談窓口と連携し、積極的に対象者の居る場所に出向いて働きかけながら、必要な福祉サービスの提供につなぎ、課題解決に向けて伴走支援を行った。

#### 【地域の会議・サロンなどへの参画（情報収集）】

生活支援ボランティア、傾聴ボランティア、介護者の会、サロン訪問など 計 119 回

#### 【相談受付件数】

総相談件数：632 件（各地域福祉活動センター等における相談件数）

#### 【家庭訪問および同行支援】

家庭訪問：21 回 電話：23 回 面談：22 回

#### 【関係機関との連携】

計 56 回

#### 【プラン作成】

アウトリーチプラン 2 件

#### 【支援会議・重層的支援会議への参画】

支援会議：5 回 ・重層的支援会議：5 回

## 4. 地域活動推進助成事業

### (1) ご近所福祉活動助成

(共配) (社協会費)

【趣 旨】「ご近所福祉のまち甲賀」をめざし、区・自治会単位で住民が主体的に実施する見守りや支えあい活動、ふれあいいいききサロン活動等を推進するため、自治会や地域福祉組織が行う主体的な活動について助成を行う。

【助成対象】健康福祉会、区・自治会、地域福祉推進協議会など

【助成額】前年度の社協会費・赤い羽根共同募金取りまとめ額に 2 割を乗じた額を限度とする。

【助成実績】 122 件 2,585,000 円

ご近所福祉活動助成一覧（地域別）

地 域	令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
	助成件数	助成額(円)	助成件数	助成額(円)	助成件数	助成額(円)
水 口	47	1,003,000	44	988,000	43	951,000
土 山	15	140,000	17	146,000	18	166,000
甲 賀	21	483,000	20	490,000	19	469,000
甲 南	24	581,000	21	558,000	23	521,000
信 楽	15	378,000	15	423,000	15	408,000
計	122	2,585,000	117	2,605,000	118	2,515,000

## (2) ふれあいいきいきサロン支援・助成事業

(社協会費) (共配)

○ふれあいいきいきサロン活動助成

【趣 旨】「ご近所福祉のまち甲賀」をめざし、地域住民が主体的に開催するふれあいいきいきサロン事業に対して助成を行う。

【助成対象】家で閉じこもりがちな支援を必要とする人を対象に住民同士の見守りと支えあいを目的として継続的に実施される地域の中の居場所づくり活動に対して助成

【助 成 額】年 12 回以上の開催サロンに年額 18,000 円

年 6 回以上の開催サロンに年額 9,000 円

【助成実績】150 カ所 2,511,000 円

ふれあいいきいきサロン助成内訳 (地域別)

地 域	地域サロン数	助成額 (円)
水 口	49	810,000
土 山	16	270,000
甲 賀	22	378,000
甲 南	43	711,000
信 楽	20	342,000
計	150	2,511,000

広域ふれあいいきいきサロン活動助成

(共配)

助成対象団体	助成数	総金額(円)
みんなくる会、広域サロンおいでおいで、スマイルきずな、子育て広場わのわのわ、のびのび会、ほのぼのグループ、あくていふ紫香楽、ボランティアグループささえ愛、スマイル甲賀きらきらサロン、いきいきサロン金曜会、余暇活動さんりんしゃ、鹿深百歳体操の会、スマイル甲賀大原っ子、サロン「WEST VILLAGE」	14	243,000
合 計	14	189,000

## 5. 当事者支援

### (1) 高齢者支援

(共配)

#### ① ひとり暮らし高齢者実態調査・命のバトン配付・見守り

【目的】市内に在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯が安心して暮らせる健康福祉のまちづくりをめざし、安否確認、実態把握調査をするとともに救急など非常時に備えた。

【内容】市内のひとり暮らし高齢者世帯へ、民生委員児童委員が訪問し、調査を行い、希望者に救急情報用紙の入った「命のバトン」を配付した。

【対象】甲賀市内に住む65歳以上のひとり暮らし高齢者

【協力】甲賀市民生委員児童委員協議会連合会

### (2) 障がい者支援等

土山地域の障がい者グループホーム設立に向けての視察

① 【日時】11月27日(月)

【内容】枚方市社協への視察

## 6. 団体支援

### (1) 甲賀市民生委員児童委員協議会連合会

○甲賀市民生委員児童委員協議会連合会

内 容	回数
理事会(定例)	12
総会	1
理事・専門部会長 合同会議	2
専門部会研修	6
理事研修	1
会計監査会	1
甲賀市議会 厚生文教常任委員会との意見交換会	1
交流研修会(長野県佐久市民協の視察研修の受け入れ)	1
事業計画・予算検討会議(三役会)	2
啓発事業 映画上映会	1

○各町民生委員児童委員協議会

水口	内 容	回数
	総務部会	12
	全員協議会	5
	総務部会・専門部会合同会議	3
	地区民生委員児童委員協議会(水口・岩上)	7
	地区民生委員児童委員協議会(綾野)	7
	地区民生委員児童委員協議会(柏木)	7
	地区民生委員児童委員協議会(伴谷)	7
	地区民生委員児童委員協議会(貴生川)	7

各部会別研修	3
監査会	1
広報紙編集発行 16,000部	1

土山	内 容	回数
	定例民生委員児童委員協議会	12
	三役会	12
	臨時会議	0
	各種研修会	3
	高齢者福祉部活動	12
	障害者福祉部会 作業所支援	11
	児童福祉部会活動	11
	人権研修	2
	県外視察研修	1
	ひとり暮らし高齢者等実態調査、他	1
	広報紙編集発行	0

甲賀	内 容	回数
	定例民生委員児童委員協議会	12
	三役会	12
	専門部会	2
	各部会（5部会）主催研修	5
	県外研修	1
	広報委員会	3
	広報紙編集発行 3,300部	1
	施設奉仕作業（鹿深の家 福祉梅林）	2
	監査会	1
	救急医療情報キット（命のバトン）配布事業	通年

甲南	内 容	回数
	定例民生委員児童委員協議会 会議	12
	役員会	3
	全体研修研修「個別避難計画、子ども若者ケアラー、制度等」	4
	高齢者福祉部会「成年後見制度について」	2
	障がい者福祉部会研修「働き教育センター甲賀」	2
	生活福祉部会研修「見守り活動、フードバンク事業について」	2
	人権福祉部会「やまなみ工房」	2
	広報委員会	5
	広報紙編集発行 7,000部	1
	地域見守りマップ作成支援	通年
	三役会	12
	監査会および決算会計事務処理支援	3

信楽	内 容	回数
	全員協議会（各部会研修会）	5
	役員会（三役会・役員会）	12

地区民児協（4地区民児協）	12
救急医療情報キット「命のバトン」配布事業	通年
広報紙編集発行 3,900部とスマホ研修	1
県外研修実施 滋賀県危機管理センター	1

## （2）甲賀市介護者の会

○介護者の会（当事者団体）支援（全体）

【内 容】総会、役員会、研修会の開催、合同サロン

【開 催】12回

【参 加】延べ60人

【広報発行】年1回（3月VOL.18発行 編集・配布支援 枚数2,000部）

○介護者サロン開催支援

	開催日 13:30～15:30	内 容	場 所	回数	参加 人数
水口	毎月第3水曜日	相談、情報交換、茶話会、 交流会	まる一む、水口社 会福祉センターな ど	12	57
土山	毎月第3金曜日	懇談・相談・リフレッシュ・ 交流会等	土山開発センター など	10	128
甲賀	毎月第4水曜日	懇談・相談・体操・リフレ ッシュ・茶話会・絵手紙	かふか生涯学習館 など	10	128
甲南	毎月第2木曜日	懇談・相談・リフレッシュ ・茶話会	甲南地域市民セン ター3階など	14	72
信楽	毎月第3水曜日	情報交換、意見交換、研修 会、交流会	信楽開発センター など	11	70

## （3）その他団体支援

- 赤十字奉仕団      ○遺族会      ○身体障害者更生会      ○手をつなぐ育成会  
○ゆうゆう甲賀クラブ      ○更生保護女性会

## 7. 老人福祉センターなどの指定管理事業

### (1) 老人福祉センター碧水荘（水口）

（利用者状況）

【開館日数】 年間 240 日

【延べ利用回数】 年間 365 回

【延べ利用者数】 年間 2,709 人 （一般来館者含む）

<自主サークル> 17 サークル 延べ開催回数 352 回 延べ参加人数 2,477 人

	教室名	開催日	内容	開催回数	延べ参加人数
1	水口陶芸	第2・4木曜日	各種陶芸の講義と実習	23	223
2	陶芸A	第4水曜日	高度の陶芸実習	12	94
3	陶芸B	第3水・木曜日	高度の陶芸実習	24	171
4	書道	第1金曜日	楷書・行書の練習	12	103
5	茶道	第2・4火曜日	ふくささばきとお盆点前	23	206
6	表装	第2・4金曜日	各種表装の実習	24	141
7	将棋	第2・3・4火曜日	将棋の実践と戦い方	36	211
8	デジカメ	第1・3木曜日	デジカメ写真撮影基本	23	227
9	絵手紙	第2・4金曜日	絵手紙の描き方	20	155
10	絵画A	第2・4水曜日	絵画のデッサン	24	192
11	絵画B	第1・3水曜日	絵画のデッサン	24	153
12	いけばな	第1木曜日	生け花の活け方	11	114
13	ハワイアンダンス	第1・3月曜日	ハワイアンダンス	33	108
14	パッチワーク	第1金曜日	パッチワーク	12	74
15	デコパージュ	第3水曜日	デコパージュ	13	72
16	エアロビ	第2・3・4木曜日	エアロビ	28	175
17	ちぎり絵	第2水曜日	ちぎり絵	10	58
計				352	2,477

<その他事業> 開催回数 13 回 延べ参加人数 232 人

	開催日	内容	開催回数	延べ参加人数
体験教室	11月～12月 ※開催日各サークルで決定	書道、表装、絵手紙、 将棋、デコパージュ、 ハワイアンダンス	自主サークル に含む	自主サークル に含む
文化祭	11月4日(土) 11月5日(日)	展示・体験・バザー (あいこうか市民ホール)	1	350
代表者会議	4月10日(月) 6月12日(月) 1月22日(月) 3月25日(月)	活動内容の検討 今後の施設利用について 等	4	83

文化祭 実行委員会	8月8日(火) 10月3日(火) 2月6日(火)	文化祭実施の検討 反省会 等	3	45
消防訓練	9月27日(水) 3月6日(水)	避難、通報、消火訓練 防災学習	2	19
奉仕作業	6月27日(火) 9月19日(火)	水口町赤十字奉仕団	2	66
奉仕作業	12月21日(木)	陶芸友の会 大掃除	1	12
打合せ他	4月10日(月)	陶芸友の会 打合せ	1	7
計			14	232

## (2) 老人福祉センターフィランソ土山

<利用者状況>

【開館日数】年間 242 日 【延べ利用者数】年間 640 人

<利用状況>

○地域の活動の拠点

土山町民生委員児童委員協議会の定例会、研修会、ご近所福祉推進協議会定例会、研修会、ボランティアグループの活動拠点として利活用された。

## 8. 甲賀市社協ボランティアセンター事業

(共同募金、社協会費)

### (1) 福祉ボランティア活動の活性化

#### ① 傾聴ボランティア養成講座開催

・甲賀市内の傾聴ボランティア活動者の養成、ボランティア活動の活性化、ボランティア人口の増加を目的に、連続講座を開催。参加者延べ 201 人

第1回 9月16日「ボランティア活動に向けて～笑顔になる人づくり・地域づくり～」

(講師:motto ひょうご 栗木剛氏)

第2回 9月27日「高齢者の特徴・認知症について/傾聴活動における基本姿勢・技術」

(講師:社会福祉法人 信楽福社会 特別養護老人ホーム信楽荘 副施設長 奥嶋たみ子氏)

第3回 10月3日「甲賀市内で活動している傾聴ボランティアグループの活動紹介」

(講師:よりそい、ほほえみ会、つながり会ビーズ、あいあい、おしゃべりコーディネーター (甲賀))

## ② 甲賀市社協ボランティアセンター登録者・グループ数

登録者一覧表（令和5年度）					
地域	グループ		個人登録人数	個人・G 総数	登録人数 合計
	G数	人数			
水口	38	912	39	77	951
土山	26	351	13	39	364
甲賀	37	1,556	3	40	1,559
甲南	28	1,056	29	57	1,085
信楽	30	464	10	40	474
市VC	35	1,239	2	37	1,241
(内) 災害V	—	—	38	—	38
合計	194	5,578	96	290	5,674

## ③ ボランティアコーディネート

《主なコーディネート内容》

福祉ボランティアコーディネート、ボランティア活動（志望）者相談、福祉施設ボランティア、福祉学習コーディネートなど。

（※実績数は、総合相談事業「福祉なんでも相談」に集計）

### ○水口地域

うさぎのミミ活動支援、みんなくる会活動支援、サロンまなび活動支援、傾聴ボランティアグループ「あい・あい」活動支援、子どもの居場所「ばあちゃんち」活動支援、地域行事、福祉施設へのボランティアコーディネート

### ○土山地域

サロン・地域行事等へのボランティアコーディネート、ふみグループ活動支援、ほほえみ会活動支援、生活支援ボランティアつなぎの輪事務的支援、ルージュ（作業所給食ボランティア）コーディネート、個人ボランティアコーディネート

### ○甲賀地域

地域行事、福祉施設、サロン等へのボランティアコーディネート、喫茶お和しすボランティア活動支援、傾聴ボランティア活動支援、生活支援ボランティア活動支援、eこころステーション甲賀ボランティア活動支援

○甲南地域

ボランティアグループ活動支援（もんじゃの会、手づくりおもちゃポッポちゃん、音訳グループみみずく、音訳グループひだまり）、地域行事・団体・自主活動・おたっしゃ広場等のボランティアコーディネート  
生活支援ボランティアグループ「すぷーん」の活動支援とコーディネート

○信楽地域

生活支援ボランティアグループほっと、障がい児・者活動支援、子育てサロン支援、あくていふ紫香楽活動支援、金曜会活動支援、地域サロン・行事へのボランティアコーディネート

④ 甲賀市介護予防ボランティアポイント業務

○活動者登録業務

○受入施設との連絡調整（状況確認及び活動内容の確認、新規受け入れ施設の開拓及び制度説明、相談対応など）

○活動継続者研修会

【開催】9月16日（土）

【内容】「ボランティア活動に向けて～笑顔になる人づくり・地域づくり～」

（講師：motto ひょうご 栗木剛氏）

【参加】7人

○ボランティアポイント交換業務（ポイント引き換え施設との調整、活動者へのポイント付与、ポイント管理、台帳整備等）

○広報・啓発 社協ホームページ、ボランティア養成講座等での周知・啓発

⑤ ボランティア保険加入事務

	ボランティア活動保険（人）	行事保険（件）	福祉サービス補償（件）	送迎補償（件）
水口	1,523	84	6	1
土山	54	20	0	0
甲賀	360	27	0	11
甲南	224	45	2	2
信楽	351	52	2	3
合計	2,512	228	10	17

（２）甲賀市ボランティア連絡協議会支援

支部名	支援内容	回数	参加延人数
市ボランティア連絡協議会	理事会、支部長会、四役会、総会、研修会など	11	287

水口支部	代表者会、役員会、交流会、研修会	11	117
土山支部	代表者会、交流会、広報紙発行支援	6	60
甲賀支部	役員会、代表社会、研修会など	14	103
甲南支部	三役会、定例会、研修会など	7	94
信楽支部	三役会、定例会、研修会、交流会 しがらきボランティアまつり開催、 広報紙発行支援など	10	256
合 計		70	831

### (3) 福祉学習等開催支援

(学校が実施する福祉学習への協力・支援)

(共配)

出前講座の実施(車いす体験、アイマスク体験、点字体験、インスタントシニア体験等)

《開催状況一覧》

	小学校		中学校		計	
	箇所	回	箇所	回	箇所	回
水口	3	4	0	0	3	4
土山	1	1	0	0	1	1
甲賀	2	2	1	1	3	3
甲南	4	4	0	0	4	4
信楽	6	6	0	0	6	6
計	16	17	1	1	14	18

### (4) ボランティア助成事業

(共配)

事業名	助成対象団体	件数	金額(円)	事業内容
甲賀市ボランティア連絡協議会活動助成金	ボランティア連絡協議会活動助成金	6	120,000	ボランティア連絡協議会活動

## 9. 広報、社協表彰状贈呈式、人材育成

### (1) 広報紙の発行

(共配)

広報紙は、冊子版「社協こうか」の発行と老人福祉センター碧水荘だより・甲賀福祉作業所通信・つちやま福祉作業所通信を発行した。冊子版では、活動されている地域やフードバンク事業等の紹介を通じて、アフターコロナ後の地域の活動や社協全体としての動きや啓発を行い広く周知した。冊子版の発行は年4回とし、その内3回(4月と10月と1月)を新聞折込、1回(7月)を各地区区長の協力により町内や組を通じて配布していただいた。

#### ① 甲賀市全体版発行 冊子版 4回(区長配布7月)(新聞折込4月・1月・10月)

	発行日	広報紙	記事
1	4月15日(土)	社協こうか 第103号	・わんにゃんボランティア講座 ・水口社会福祉センター改修終了のお知らせ ・赤い羽根共同募金協力のお礼 他
2	7月15日(土)	社協こうか 第104号	・ボランティア大百科(市ボラ協) ・フードドライブ実施 ・令和4年度事業報告・決算報告 他
3	10月1日(日)	社協こうか 第105号	・サマースクール夏の思い出 ・災害福祉フォーラム開催 ・地域共生フォーラム開催 他
4	1月1日(月)	社協こうか 第106号	・今年の抱負 ・社協会費のお礼 ・命のバトンの配布 他

- ② 老人福祉センター碧水荘だより発行 1回
- ③ 甲賀福祉作業所通信発行 12回
- ④ 社協内広報の発行(法人内部職員向け) 3回
- ⑤ 視覚障がい者への音訳CDの作成
  - 甲賀市社協 4回 甲賀市 12回 議会だより 4回
  - 発送登録者 16人
  - 毎回の発送枚数 利用者16枚・図書館用5枚

### (2) あいコムこうか共同制作「こうふくコロンプス」

株式会社あいコムこうかとの協働により地域福祉の専門番組を制作し、市内における住民による地域福祉活動の紹介や社協活動の紹介など広報啓発活動を行った。

#### ① こうふくコロンプス放映 12回

【放映日】第2月曜日から日曜日までの1週間

【放映時間】月曜日～土曜日/9:30～・12:30～・16:30～・20:30～・23:00～  
日曜日/8:00～・12:30～・16:30～・20:30～ (15分番組)

【主な内容】 サロン活動紹介・インタビュー・ボランティア活動紹介・地域の福祉活動紹介  
社協の事業紹介・お知らせ（講座の開催案内等）

	放送月	内容
1	4月	・こうふくコロンプスの番組紹介 ・趣旨説明、昨年までのダイジェスト
2	5月	・地域紹介 お花見サロン（甲賀町） ・地域福祉活動センター紹介（水口地域福祉活動センター移転）
3	6月	・民生委員特集 活動紹介 インタビュー 地域紹介 ・地域紹介 お花見サロン（土山町）
4	7月	・サロン活動紹介 ほほえみ会（水口町・虫生野区） ・水口地域生活支援ボランティア交流会
5	8月	・傾聴ボランティアグループ活動紹介 ・子どもの居場所実行委員会 みんなで楽しもう会紹介
6	9月	・信楽地域包括支援センター紹介 ・介護技術実演（在宅生活支援部）
7	10月	・赤い羽根共同募金
8	11月	・サロン活動紹介 甲南町希望ヶ丘本町サロン ・地域福祉権利擁護事業紹介
9	12月	・障がい者福祉について 福祉作業所 タイムケア事業他 ・ボランティア紹介
10	1月	・地域共生フォーラム紹介 ・地域紹介 油日いきいきサロン（甲賀町）
11	2月	・地域紹介 サロンいろり（水口町）新治いきいきサロン（甲南町）
12	3月	・一年間のダイジェスト版

### （3）社協表彰状・感謝状贈呈式

○令和5年度甲賀市社会福祉協議会会長表彰状・感謝状の贈呈式

【開催日】 2月27日(火)

【場所】 甲賀市まちづくり活動センター まる一む

【表彰対象】

《表彰状贈呈》ボランティアグループ

①岩上紙芝居の会 様

②ルージュ 様

③大正琴 彩音会 様

④傾聴ボランティア つながり会ビーズ 様

⑤あきばこの会 様

⑥スノードロップ 様

⑦エコクック 22 様

《感謝状贈呈》社会貢献・ボランティア活動支援団体

①日本発条労働組合滋賀支部 様

②石田勝次 様

#### (4) 実習生の受入れ

○社会福祉士養成 社会福祉援助技術現場実習受け入れ

【実習生（期間）】

同志社大学 1人（27日間 190時間 10分）

佛教大学 1人（27日間 183時間 15分）

【内 容】社協が実施する各種地域福祉事業・活動への参加を受け入れ、援助技術を中心に指導・助言・評価を行なった。

### 10. その他受託事業等

#### (1) ファミリーサポートセンター事業

(市受託)

【趣 旨】住民が仕事と育児を両立し、安心して働くことができる環境を整備するとともに、地域における子育て支援を行い、労働者の福祉の増進および児童の福祉の向上を図る。

【活 動 別 実 績】

(回)

活動内容	令和5年度	令和4年度
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	162	110
保育所・幼稚園の送り	182	127
保育所・幼稚園の迎え	61	29
学童保育の終了後の預かり	11	41
保護者の外出の場合の預かり	0	3
学童保育の迎え	40	51
子供の習い事の場合の援助	272	172
保育所・学校等休み時の援助	0	0
保護者等の短時間労働の場合の援助	0	0
保護者の病気、その他急用時の預かり	0	6
学習支援事業の送迎	0	0
その他	226	36
合計	955	575

## 【登録会員数】

(人)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
おねがい会員	218	204	196
まかせて会員	87	83	81
どっちも会員	26	26	25
合計	331	313	302

## 【事業内容】

業務名称		開催時期	場所	人数	内容
講座 交流会	子育てサポーター 一応援講座（基 礎編）交流会	10月10日 10月17日 3月4日	まる一む	41	地域の子育てを応援 する人材を育成する ことを目的に開催
	社協こうか	10月	甲賀市内 一円	1	社協こうか第97号 に紹介記事を掲載
広報 関係	ファミサポ 通信発行	3月			全会員へ郵送、市内 小学校・関係機関へ の配布と郵送
登録業務（出張）		随時	社協各地 域福祉活 動センタ ー又は会 員の自宅	5	センターまで来所困 難なお願い会員への 対応
相談業務		随時		447	利用の問合せ等

## (2) こんにちは赤ちゃん事業

(市受託)

【内 容】市から委託を受け、生後3か月の赤ちゃんのおられる家庭を民生委員児童委員が訪問される際にお渡しする粗品及び子育ての情報紙の準備等を通じ、子育てで悩みを抱えるケースも多く、早期発見早期対応を目指して担当機関へつないだ。

【訪問件数】民生委員児童委員による見守り・声かけ件数

(件)

地域	令和5年度	令和4年度	令和3年度
水口	223	128	165
土山	22	22	14
甲賀	33	20	37
甲南	91	43	107
信楽	11	11	20
合計	380	225	345

## 1 1. 機器貸出事業

貸出状況

(件)

物品	水口	土山	甲賀	甲南	信楽
わたがし機	18	6	4	23	3
ポップコーン機	16	4	5	11	4
かき氷	13	7	11	23	4
たこ焼き機	0	0	0	0	0
餅つき 臼と杵	2	0	0	0	0
レクレーション	105	108	142	44	0
ニュースポーツ	0	0	0	20	0
おもちゃ	23	0	0	37	0
ビンゴ道具	12	0	9	4	0
カラオケ・楽器	17	0	5	6	3
テント	1	0	0	0	0
車いす	103	10	34	12	39
スロープ	1	0	0	0	0
歩行器	0	0	0	0	35
アイマスク	299	0	0	0	0
点字機器	0	0	5	0	0
プロジェクター	9	0	22	7	1
CD・DVD	2	0	0	8	0

### Ⅲ. 「相談・支援」の取り組み

#### 1. 生活困窮者自立支援の取り組み

生活困窮者自立支援法に基づき、社会的孤立にある人・経済的困窮にある人、制度のはざまにある人などに対して、家計の管理ができるようになり、生活のリズムを取り戻し、社会ともつながることができるよう自立を支援する家計改善支援事業を市から受託し実施した。また、生活困窮者支援のまちづくり事業を市から補助を受けて推進した。

#### (1) 生活困窮者支援のまちづくり事業・家計改善支援事業の推進

(市補助事業・市受託事業)

##### ① 生活相談・困窮相談への対応

【延べ相談受付件数】535件(うち新規相談245件) (件)

相談(延べ受付件数)の内訳			
病気・障がいについて	44	地域との関係について	9
住まいについて	29	家族との関係について	10
収入・生活費について	151	子育てについて	16
家賃・ローンの支払について	22	介護について	15
税金・公共料金の支払について	14	ひきこもり・不登校について	0
債務・借金について	31	DV・虐待について	2
仕事・就職について	45	食べる物が無い	37
仕事のトラブルについて	4	その他	106

##### ② 家計改善支援の状況

【支援件数】7件(内訳 新規5・継続2件)

【支援内容】家計収支のバランスが取れていないなど、家計に問題を抱え、現に経済的に困窮している世帯について、市生活支援課と連携し自立促進を目標に、相談支援を実施する。

(債務整理手続き、滞納税等の分納手続き、給付金等受給手続き、公共料金の支払手続き、法的相談、年金申請などの同行支援等を含む。)

##### ③ ひきこもり支援事業(サロンぽるた同行支援等)

生活困窮世帯でかつ閉じこもりがちの方に対して、居場所づくりや社会参加の促進を目的にサロンを実施した。(サロン48回開催 当事者33回・家族1回参加)

○支援内容 個別面談(傾聴支援)、就労支援(ハローワーク・生活支援課同席傾聴支援)、自宅訪問、就労先同行支援等

《研修、会議等への参加》

○資金貸付担当研修会

【開催回数】1回

【場 所】県立長寿社会福祉センター

【参加者】相談員1人

## ○甲賀市役所生活支援課との定例連絡会の実施

【回数】45回（毎週水曜日の実施）

【内容】市・社協で受けた全困窮相談の情報共有・支援の方向性確認等を実施

【場所】甲賀市役所

【参加者】市生活支援課、就労準備支援機関、社協

## ○青少年自立支援ホーム 一歩 運営委員会

【回数】2回

【場所】青少年自立支援ホーム 一歩

【参加者】一歩運営委員会委員、社協

## （2）甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」の実施

（市受託事業）

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮世帯の子どもたちに対し、貧困が世代をこえて連鎖することがないように、学習・食事・生活習慣の確立などを支援し、子どもたちが自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身につけることができることを目的に実施される甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」水口・月曜・火曜教室を受託し事業実施した。

### ○甲賀市学習支援事業 「学んでいコウカ」水口・月曜・火曜教室の目標

- ・心いやされる居場所づくりとしての取り組み
- ・生活習慣の確立と食の確保の取り組み
- ・将来の夢や職業観を持てる取り組み
- ・基礎的な学力定着と学力の向上のための取り組み

### ○水口「月曜」教室の概要と実績

- ・開設日時 毎週月曜日（祝祭日は除く）18:00～20:00
- ・開設場所 サントピア水口
- ・登録児童 小学生5人、中学生5人、高校生1人
- ・スタッフ 学習指導員1人、運営サポーター5人
- ・年間実績
  - ・年間開設日数 40日
  - ・年間利用児童数 延べ309人
  - ・特別企画内容 お楽しみ会、ゲストスピーカーなど

### ○水口「火曜」教室の概要と実績

- ・開設日時 毎週火曜日（祝祭日は除く）18:00～20:00
- ・開設場所 水口社会福祉センター
- ・登録児童 小学生4人、中学生7人、高校生1人
- ・スタッフ 学習指導員1人、運営サポーター5人

- ・年間実績 ・年間開設日数 40日
- ・年間利用児童数 延べ245人
- ・特別企画内容 お楽しみ会、ライオンズクラブ様より食事の提供、ゲストスピーカーなど

○学習支援事業「学んでいコウカ」に関する会議・研修会等

- ・学習支援事業 代表者会議

【回数】毎月1回

【内容】各教室の状況等情報交換、指導員研修等

【場所】甲賀市役所

【参加者】市生活支援課、各教室代表者、市家庭児童相談室、市学校教育課

### (3) フードバンク事業の推進

生活困窮者支援や地域の居場所作り、子ども食堂の活動を支援する活動として甲賀市版フードバンク事業を実施。運営ボランティアスタッフがフードバンク拠点において、支援を必要とする人へ食品・日用品を提供した。甲賀市内に水口、甲賀、信楽の3か所の活動拠点を設け、令和5年度は甲賀市とともに食品ロス問題に取り組み、企業啓発活動にも取り組んだ。

寄附・提供数一覧 3拠点の合計数									
年間 計	食品（品数）			米（重量 Kg）			物品（品数）		
	寄附 受入	提供 （個人）	提供 （団体）	寄附 受入	提供 （個人）	提供 （団体）	寄附 受入	提供 （個人）	提供 （団体）
	11,033	21,118	7,000	2,565	2,349	602	2,046	327	239

#### 【フードバンク活動拠点の状況】

- ・eこころステーションみなくち 水口町三大寺（令和5年8月に移転した）
- ・eこころステーションこうか 甲賀町大原中
- ・eこころステーション信楽 信楽町長野 1284-1

### (4) 住民同士による外出支援活動の推進

○外出支援活動用貸し出し車両貸渡事業の実施

住民同士による外出支援活動を行う区・自治会、団体に対し、送迎用車両を貸出し、活動を支援した。

## 2. 生活支援活動

### (1) 資金貸付事業

生活に困窮している家庭に対して、生活応急の「小口資金」(甲賀市社協独自)または目的に応じた生活福祉金(滋賀県社協)の相談に応じ、貸付・貸付後の支援を実施した。

またコロナ禍で貸付した特例資金借受人のその後の継続相談や生活支援、返済の猶予や免除などフォローアップ支援に取り組んだ。

#### ① 小口資金(甲賀市社協・独自)の貸付

小口資金の貸付状況							
地域	新規貸付		年度中 償還額(円)	貸付金残額(3月31日現在)			
	件数	金額(円)		件数	金額(円)	内滞納 件数	内滞納額(円)
水口	12	202,359	166,359	93	2,488,000	83	2,353,000
土山	3	30,000	35,000	11	327,000	9	309,000
甲賀	2	30,000	48,000	9	190,000	9	190,000
甲南	2	25,000	31,000	10	230,000	9	226,000
信楽	2	35,000	35,000	7	252,000	6	242,000
合計	21	322,359	315,359	130	3,487,000	116	3,320,000

#### ② 生活福祉資金(滋賀県社協)の貸付

○新規貸付の決定状況(資金種別ごと)

地域	総合支援資金		緊急小口資金		福祉資金		教育支援資金	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
水口	0	0	4	400,000	2	1,775,012	4	7,609,800
土山	0	0	0	0	0	0	0	0
甲賀	0	0	0	0	0	0	0	0
甲南	0	0	0	0	0	0	0	0
信楽	0	0	2	170,000	0	0	1	1,713,030
市計	0	0	6	570,000	2	1,775,012	5	9,322,830

地域	生活復興支援資金		特例つなぎ資金		合計		前年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
水口	0	0	0	0	10	9,784,812	3	2,905,500
土山	0	0	0	0	0	0	1	360,758
甲賀	0	0	0	0	0	0	2	3,160,000
甲南	0	0	0	0	0	0	3	881,200
信楽	0	0	0	0	3	1,883,030	2	3,765,000
市計	0	0	0	0	13	11,667,842	11	11,072,458

## (2) 地域福祉権利擁護事業（こうかあんしんネットセンター）

認知症・知的・精神に障がいがあり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施した。

### ① 支援実績

- ・事業利用契約者年度末数 105件（内生活保護件数 19件）
- ・問い合わせ件数 19件
- ・要調査相談件数 18件
- ・生活支援員による支援件数 6,787件

### ② 令和6年3月31日現在 契約者数（人）

契約者数	認知高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
前年度末	9	71	25	5	110
R5年度 新規	0	5	3	1	9
R5年度 終了	4	6	3	1	14
R5年度末	5	70	25	5	105

### ③ 専門員、生活支援員の活動状況

- ・利用者ケース会議等への出席
- ・圏域の自立支援協議会への参画
- ・預かり物の点検、支援計画見直し
- ・訪問支援活動
- ・利用者が死亡された場合の対応等、必要な支援内容の検討

### ④ 内部会議・ケース検討会等

○権利擁護事業利用者ケース検討（弁護士による助言・アドバイス）

【回数】12回

【会場】水口社会福祉センター

【参加】弁護士、専門員

### ⑤ 行政会議・ネットワーク会議・研修会・特定非営利活動法人ぱんじー等

○甲賀地域 障害児・者サービス調整会議（甲賀地域自立支援協議会）

【開催】4回（定例会議・全体会議、推進会議に参加）

【場所】甲賀県事務所

【参加】甲賀圏域の関係機関、関係支援ワーカー、担当者等

○甲賀市障害者虐待防止ネットワーク協議会

参加回数：年間2回

○甲賀圏域権利擁護支援推進協議会（担い手づくり部会）

参加回数：年間 2 回

○地域福祉権利擁護事業 生活支援員研修会

【日 時】11 月 14 日（火）

【場 所】龍谷大学瀬田キャンパス

【参加者】1 人

### 3. 障がい者への相談支援・計画相談支援の実施

相談支援専門員（兼務）を 2 人配置し、計画相談支援（サービス等利用計画の作成）・基本相談支援の事業を展開し、障がい福祉サービス等の利用を希望する障がい者の総合的な援助方針や解決すべき課題を踏まえ、もっとも適切なサービスの組み合わせについて検討し計画を作成支援した。

【契約者数】30 人（水口 8、土山 7、甲賀 8、甲南 3、信楽 4）

【計画作成件数】28 件

【モニタリング件数】90 件

（会議・研修会等）

○甲賀地域障害児・者サービス調整会議 相談支援事業ネットワーク部会への参画

地域内の相談機関による活動の情報交換・共有を行い、相談支援事業の課題に向けた取り組みを検討・実施する目的で開催された会議

【開催】6 回

【場 所】甲賀合同庁舎

○滋賀県相談支援従事者初任者研修の新規修了者 1 人

### 4. ひきこもり支援活動

（1）「甲賀湖南ひきこもり支援 ～奏 かなで～」への参画・活動支援

【会議等】運営会議への参加 3 回

【場 所】甲賀健康福祉事務所

（2）一斉電話相談窓口の開設と相談の実施

【日 時】9 月 14 日（木）、2 月 9 日（金）

【相談員】ソーシャルワーカー 3 人（社会福祉士）

【件 数】0 件

(3) 居場所づくり

eこころステーションに、運営ボランティアの協力のもと、ひきこもりの方が通えるサロンを開設し利用いただいた。

(4) 働く体験

ひきこもり状態にある人の社会参加を目的に、軽作業をしながら人との交流の機会を作る甲賀市働く体験を、組織を横断したプロジェクト形式で企画、検討し、実施した。

【プロジェクト検討メンバー】

社会福祉法人さわらび福祉会（甲賀・湖南ひきこもり支援 奏 -かなで-）・甲賀市（生活支援課、地域共生社会推進課）・甲賀地域障がい者雇用生活支援センター、甲賀保健所、滋賀県社会福祉協議会、甲賀市社会福祉協議会

【事務局（実働）メンバー】

社会福祉法人さわらび福祉会（甲賀・湖南ひきこもり支援 奏 -かなで-）・甲賀地域障がい者雇用生活支援センター、滋賀県社会福祉協議会、甲賀市社会福祉協議会

【年間参加数・おもな内容】

年 12 回実施 延べ 37 名参加

そばの実の選別作業、そば打ち体験、牧場での作業体験など

(5) ひきこもり者と家族が孤立しない地域支援体制づくり事業（県域における家族教室）

※滋賀県社協事業開催協力

【開催日】9月26日（火）

【場 所】甲賀市まちづくり活動センターまる一む

【参加者】2名

【講 師】VOSOT 池井多さん

【開催日】12月11日（月）

【場 所】甲賀市まちづくり活動センターまる一む

【参加者】9名

【講 師】青少年支援ハウス輝 立岡勇一所長（トーク&ライブ）

## 5. その他受託事業

### (1) 障がい児タイムケア事業

(市受託事業)

甲賀市内の障がいのある小中高生等の長期休暇中の活動の場として夏季休暇期間に 10 日開催

○サマースクール

【開催日・場所・内容】

開催日	内 容	場 所	参加
7月 22 日(土)	「手作りお昼・おもちゃで遊ぼう！」 【余暇活動グループさんりんしゃ】	かふか生涯学習館	3 人
7月 23 日(日)	「カレーづくりをしよう！」 【サロン“おいでスマイル”】	中止	0 人
7月 29 日(土)	「みんなあつまれ！おはなし会」 おはなしたまてばこ	杉谷公民館	2 人
7月 30 日(日)	「ハンドベルの演奏を聞こう！」 ふらんしーず	フィランソ土山	3 人
8月 5 日(土)	「みんなで楽器を楽しもう！」 とんがりぼうし	水口交流センター	2 人
8月 6 日(日)	「ミュージックベルを楽しもう！」 ぽよぽよず	信楽開発センター	2 人
8月 19 日(土)	「ミニミニ夏祭りを楽しもう！」 【サロン“てとてと”】	水口交流センター	4 人
8月 20 日(日)	「ミュージックケアを楽しもう！」 【サロン“つどいの会”】	信楽開発センター	1 人
8月 26 日(土)	「サスケクラブとゲームをしよう！」 【サロン“スマイルきずな”】	青少年研修センター	0 人
8月 27 日(日)	「合唱コーラスを一緒に歌って楽しもう！」 スノードロップ	かふか生涯学習館	3 人

【参加者】

参加登録児童・生徒 15 人

延べ参加者 児童・生徒 20 人 きょうだい 26 人 保護者 26 人 ボランティア 37 人

○春休みをみんなで楽しもう！！（スプリングスクール）

【開催日】 3 月 24 日（日）

【場 所】 かふか生涯学習館

【内 容】 劇を見よう（劇団ふりいだむ）

ビンゴゲームで楽しもう

【参 加】 対象児童・生徒 3 人、きょうだい 4 人、保護者 4 人

ボランティア 13 人

## IV.福祉作業所の運営

新型コロナウイルスの影響もあり、地域住民と協働した事業が少ない中ではあったが、感染症予防対策を講じながら地域連携を意識した取り組みを行うことができた。下請け作業、施設外作業、甲賀市役所内の「すまいるかふえ」の運営に携わり、利用者が増加した中で平均工賃を下げないように努力を行うことができた。

また、今年度からの福祉作業所の基本理念「はたらく・つながる・かなえる」を意識して障がい者支援を行っていくことができた。

### 1. つちやま福祉作業所

#### (1) 利用者の状況

【利用者数】就労継続支援B型 17人（定員 20人）（男性：11人 女性：6人）

【利用者住所地】土山町 11人 甲賀町 3人 水口町 2人 甲南町 1人

【障がい区分】精神：2人 知的：14人 知的・身体：3人 身体：1人

【年間平均通所率】80.0%（前年度 81.8%）

【年間平均工賃】月額 20,420円／1人（前年度 20,079円／1人）

#### (2) 作業内容

【下請け事業】・滋賀ボルト(株) ボルト・ナットの組み立て

・(有)中島電器製作所 電気部品の組み立て

・倉英工業(株) ゴム製品の穴あけ加工

・(有)名倉紙工 菓子箱の組み立て作業

・(株)JEJ プラスチック製品の加工・封入

・加藤製作所(株) 基盤の部品挿入

【喫茶事業】・すまいるかふえ 喫茶営業（週1日・木曜日担当）

【リサイクル事業】・アルミ缶の回収（区・自治会・企業） (株)がんさん買取

・古紙の回収（区・自治会・企業） (株)農環 ダンボール買取

【物販事業】・物資斡旋販売 そうめん・うどんの販売・配達

【その他事業】・市受託事業 トイレ清掃・草刈り業務（年間通じて）

・池田電装(株) トイレ・食堂清掃

#### (3) 所内行事

(5月) 休日開所（保護者会）、外出支援（買い物）、給食の日、物販事業（そうめん）

(6月) 土山中学校職場体験、給食の日

(7月) 給食の日

(8月) 休日開所（レクレーション）夏季休暇（14日～16日）、給食の日

(9月) 給食の日、

(10月) 給食の日、外出支援（イオン近江八幡 買い物）

(11月) 健康診断、給食の日、さすけクラブ参加

(12月) 忘年会、年末大掃除、年末休暇（30日～31日）、大野小学校交流会

(1月) 外出支援（初詣）、避難訓練、年始休暇（1日～4日）、給食の日

(2月) 給食の日、外出支援(田村まつり)

(3月) 給食の日、三桜工業感謝祭参加、送別会

#### (4) ボランティアの状況

- ・土山町民生委員児童委員協議会障害者部会(リサイクル回収)
- ・大野地区日赤奉仕団(作業所の清掃作業)
- ・作業所支援個人ボランティア(すまいるかふえ・給食・リサイクル)

#### (5) 実習の状況

- ・土山中学校 職場体験を受入 6月27日～29日

#### (6) 定例会議等

- ・職員会議(月1回)
- ・サービス調整会議(毎月1回)
- ・各ケース検討会議(随時)
- ・作業所検討部会(4回)
- ・すまいるかふえ会議(毎月1回)
- ・進路調整部会(年2回)
- ・甲賀市障がい者就労支援部会(随時)

#### (7) 職員の研修等

##### 【職員所内研修】

- ・甲賀市障がい福祉計画について考察(両作業所)
- ・行動障害について(外部講師を招いて)
- ・交通安全研修
- ・障がい者虐待防止研修
- ・労務管理研修
- ・職員研修(法人内外各種研修に参加)

#### 《つちやま福祉作業所事業全体のまとめ》

令和5年度も継続して取り組んでいる朝・終礼時の意見発表の機会の提供も各利用者のみなさんの意識に根付いてきており、積極的に自分の思いを伝える・表現する力が年々着実にあがってきている。

就労支援事業では5年度も継続して地元の企業から施設外就労の場、内職も頂くことができ、工賃収入のほか、地域の中での相互理解の場づくりにも前進することができた。継続して行っている所内での清掃活動等を通して、仕事だけでなく普段の自分自身の生活力の向上も少しずつだが成果が出始め、各家庭で自分たちでやってみた取り組みや、今まで外の作業は難しかったのが、中で練習してできたなど、成果が一定見られた。

地域のボランティアとの交流に関しては、継続して「すまいるかふえ」や給食の日、リサイクル事業では、地域の民生委員児童委員のみなさんとのつながりを継続した中で、安定した

場と機会の提供が行えている。

また、5年度は新しく利用をしていただく方が3名増え、新たな仲間を迎えたことで新鮮な雰囲気の中、新しいつちやま福祉作業所の運営を始めることができた。

次年度も地域に開かれた事業所をめざし、利用者個々のニーズに合わせた支援を行いながら、地域の方々との関わりを通して、利用者の暮らす地域とともにある作業所づくりを進めていく。今後も圏域の中でもニーズが増えてきている方々（重度の方）への対応もできるようになることを目標に努力していきたい。利用者の処遇面でも、増員による工賃の低下がないように、引き続き機会の提供とともに、就労支援事業収入の向上に努めていきたい。

## 2. 甲賀福祉作業所

### (1) 利用者の状況

【利用者数】 就労継続支援B型 33人（定員34人）（男性：21人 女：12人）  
（入所者）3月 2人入所 三雲養護学校卒業

【利用者住所地】 甲賀町16人 水口町5人 土山町4人 甲南町5人 信楽町2人  
湖南市1人

【障がい区分】 精神：3人 知的：29人（発達障がい含む） 身体：1人

【年間平均通所率】 88.7%（前年度 85.9%）

【年間平均工賃】 月額16,443円/1人（前年度平均15,902円）

### (2) 作業内容

【企業支援による内職】 内職先事業所

- ・田中縫工所（個人事業主） 布団の紐切り・結び
- ・(株) コーガアイソトープ 検品作業
- ・(株) 三桜工業 自動車部品の下請け作業
- ・(株) 加藤製作所 室外機基盤部品入れ、説明書折り、箱折り
- ・(有) 河工 トイレ部品選別

※内職作業を通じて、報告方法や困ったときの伝え方、仕事と余暇の切り替え、自信や達成感、充実感を持ってもらい、それぞれの課題に沿った支援を行っている。

【自主事業】 製菓事業

（製品）：バウムクーヘン（プレーン・ゴマ）メレンゲ・カットバウム（プレーン・ゴマ）  
バウムクッキー（プレーン・ゴマ・シナモン）等

（卸先）：新名神土山SA、道の駅あいの土山、(有) 甲賀もち工房、JA花野果市等

※近年稀にみる原材料の高騰があり、苦しい事業展開となっている。ロス削減商品として、すまいるバウム・はしっこバウムの販売を限定販売して、製菓事業としてできる限りの努力を行った。

（販売）・命のバトン関連商品の組み立て販売

※命のバトン事業については、受注先の状況により変動する状況であるが、令和5年度

も彦根・長浜・東近江地域からの注文が多かった。甲賀市内では、ある一定配布されているため新規追加分の注文を受けている。

### 【 喫 茶 事 業 】

・喫茶お和しすの事業運営

※地元住民のボランティアの支援を受けて6年、軽食（カレーライス）を再開。

主力商品であるコーヒーを中心として、営業することが出来た。土日にあるイベントについてもボランティア皆さんが協力してくださり営業を行うことが出来た。

・すまいる喫茶

※甲賀市障がい者就労支援部会事業として甲賀市役所別館にて毎週月曜日に担当して

いる。お客様へ「いらっしやいませ」「ありがとうございました」と気持ちよく伝えられるように利用者さんの長所を活かした支援を行っている。他事業所との交流の場ともなっている。

### 【 施 設 外 就 労 】

・甲賀木の駅プロジェクト 地元ボランティアと薪割作業 週3回

※地元ボランティアの方と協力して薪割り、薪の束づくりを行っている。地域とのつながりとなり作業所の利用者が良い働き手となり活躍できた。

### 【 そ の 他 事 業 】

・リサイクル事業（町内企業、図書館、市内社協事業所への古紙、アルミ缶回収およびリサイクル庫開放による市内個人からの古紙、アルミ缶の搬入）

※令和2年1月より、海外事情により段ボール価格が下落したまま（キロ4円⇒1円）

### 【 清 掃 業 務 受 託 】

・トヨタ紡織清掃	毎週水曜日	祝日も稼働
・甲賀駅舎清掃	週1回	年間48回
・甲賀駅トイレ清掃	週2回	年間96回
・油日駅清掃	週1回	年間48回
・柚川トイレ	週1回	年間48回
・佐山荘	週2回	年間96回
・ここもーり、除草作業	6月・9月・11月	年間3回
・三桜工業(株) 除草作業	9月・10月	年間2回
・コーガアイソトープ清掃	週1回	11月より開始
・すこやか荘の清掃業務	毎週水・木曜	1回1人従事
・碧水荘の業務清掃	月2回	第1・3金曜日

※おもに甲賀市優先調達推進法での委託事業・甲賀市社会福祉協議会内の清掃事業を請け負っている。

### (3) 所内行事

- (5月) ピエリ守山で買い物、マイアミ浜キャンプ場薪見学
  - (6月) 琵琶湖博物館
  - (7月) 大原祇園祭りに行こう
  - (9月) 作業所運動会
  - (10月) 海遊館へ1日旅行
  - (11月) 甲賀図書館、散策(自分の秋を見つけに行こう)
  - (12月) 年末の買い物(水口アルプラザ)
  - (1月) 田村神社へ初詣
  - (2月) 田村まつり
  - (3月) 慰労会(信楽陶芸村)、職員異動・退職 お別れ会
- ※お誕生日会(毎月)・・・利用者の誕生日月に実施。好きなデザート1品を贈呈。

### (4) ボランティアの状況

- ・喫茶お和しすボランティア 火～金(毎回3～4人)
  - ・薪プロジェクト 毎週月曜日、木曜日(雨天時中止)
- ※更生保護女性会・日本赤十字奉仕団・民生委員児童委員

### (5) 実習の状況

三雲養護学校 2年・3年 実習受入

### (6) 会議等

定例会議等

- ・サービス調整会議(毎月1回)
- ・職員会議(毎月1回)
- ・ケース会議(不定期 随時)
- ・工賃検討会議(年1回)
- ・作業所検討部会(毎月1回)
- ・個別支援計画作成会議(年2回)
- ・モニタリング会議(年2回)
- ・薪定例会(毎月第1木曜日)
- ・進路調整部会(年3回)

### (7) 職員の研修等

- ・障がい者虐待防止研修(外部講師)
- ・サービス管理責任者 実践研修
- ・甲賀市障がい者基本計画について所内研修(講師:両作業所職員)
- ・リスクマネージャー取得(香月)
- ・ピアサポーター県研修 修了(香月)

### 《甲賀福祉作業所事業全体のまとめ》

ここ数年で利用者の人数が増え、定員34人中33人まで増えた。手狭になった内職部屋を改修し、様々な障がい者特性に対応できるようにした。アセスメントで親亡き後の心配事を多く伺ったため、グループホーム見学会を3回に分けて開催した。保護者20人程度の参加があ

った。保護者の年齢と共に関心が年々深まってきていると感じられた。

令和 6 年度以降も三雲養護学校卒業生の中でも甲賀福祉作業を希望されている方がいる。34 人を超えることが想定されるので、どのように対応を行うか検討をしていくことが必要。

## V. 医療・介護・福祉連携への取り組み

### 1. 在宅生活支援部の事業

#### 訪問介護事業・訪問入浴事業・通所介護事業・訪問看護事業・居宅介護支援事業

#### (1) 在宅看取りケア・認知症支援

##### ① 在宅看取りケアの実践

チームケアの視点で取り組んでいる在宅看取り件数は、延べ33人、死亡終了件数の21.7%（令和4年度：39.1%）となった。

○事業別の在宅看取り支援件数

	在宅看取り（件）	死亡終了（件）	在宅看取り率（%）
訪問介護	6	32	18.8
訪問入浴	3	11	27.3
通所介護	2	8	25.0
訪問看護	14	40	35.0
居宅介護支援	8	61	13.1
合計	33	152	21.7

※在宅看取り件数は重複あり

##### ② 認知症キャラバン啓発事業（市受託事業）

「認知症になっても安心して暮らしつづけられる甲賀市」を目標に5町エリアごとに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の啓発を行った。今年度は、企業の従業員の方が多数受講された。また、講座を担うキャラバンメイトの現任研修を4年ぶりに5町合同で開催した。

- ・認知症キャラバンメイト現任研修参加者数 41人
- ・サポーター養成講座開催回数・受講者数 40回・585人（前年度 22回・443人）

##### ③ 認知症カフェ（オレンジカフェ）の開催

デイサービスセンターすこやか荘にて、認知症カフェを開催し、認知症の方やご家族、地域住民に居場所の提供を継続している。9月には甲賀市役所長寿福祉課、水口病院職員と協力し、物忘れ相談会を実施し民生委員を含めた住民が参加された。

- ・オレンジカフェ開催回数 6回
- ・オレンジカフェ参加者数 34人、ボランティアスタッフ14人

## (2) 感染症対策、研修の取り組み

5類相当になったが、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある利用者サービスを提供していることから、コロナを持ち込まない、感染させない対応として体調観察、基本の感染予防対策を実施しながら事業継続を行った。

- ・感染対策委員会 年2回
- ・外部講師による感染症研修 7月10日
- ・BCPマニュアル沿った研修・訓練の実施 2月～3月

## (3) 高齢者虐待防止の推進

適切な対応が行えるように各事業所において内部研修の実施や外部研修への参加を推進し虐待防止や身体拘束適正化について理解を深めた。

- ・虐待委員会の開催、 年3回
- ・身体拘束適正化委員会開催 年3回
- ・外部講師による虐待防止研修 1月15日

## (4) 自然災害BCP策定、研修訓練の実施

各部門で適切な対応が行えるよう策定した自然災害のBCPマニュアルに基づき研修、訓練を実施しマニュアルの見直しを行った。

## (5) 介護・看護人材の確保と定着

甲賀市内の不足する介護人材の育成・確保のために、甲賀市の後援を受け、介護職員初任者研修を実施し2名の採用に至った。【令和5年10月1日～令和6年2月10日】

### ① かいご・ふくし就職説明会への参加

11月19日（日）サンヒルズ甲西 面接者なし

### 甲賀・湖南で見つける看護・介護のしごと

12月17日（日）甲賀市役所 面談者2人

### ② 女性活躍のためのお仕事フェア

1月10日（水）あいこうか市民ホール 面談者2人

### ③ かいご・ふくし就職説明会への参加

2月4日（日）忍びの里プララ 面談者3人

## (6) 信楽地域包括支援センター事業の運営推進

(市受託)

医療・介護・予防・住まい・生活支援が、一体的に提供される地域包括ケアシステムを推進していくために、信楽地域の特性や実情を踏まえ、地域住民が抱える課題を把握し、行政や多職種また、地域における関係者と連携・協力し、誰もが最期まで自分らしく暮らし続けられるよう地域包括システムの中核機関としての役割が果たせるよう取り組んだ。

- ① **総合相談業務**
- ・総合相談件数 1106 件（新規 456 件）
  - ・訪問件数 240 件（新規 50 件）
- ② **権利擁護業務**
- ・虐待対応 新規 2 件 引継ぎケース 4 件中 4 件終了
  - ・成年後見制度市長申し立て 新規 0 件
  - ・消費者被害・高齢者虐待防止啓発 12 地域で実施
- ③ **包括的・継続的ケアマネジメント支援業務**
- ・ケアマネジャーの支援 随時
  - ・居宅介護支援事業所事例検討会の参加・助言 随時
  - ・主任ケアマネジャー会議開催 2 回
  - ・信楽地域ケアマネジャー研修会開催 2 回
- ④ **認知症総合支援業務**
- ・脳トレ教室の啓発 1 回
  - ・認知症キャラバン活動・サポーター養成講座の実施 5 回（49 人）
  - ・ポスター作製・掲示による認知症の啓発
- ⑤ **多機関協働による地域包括支援ネットワークの構築**
- ・小地域ケア会議（課題解決型）開催 1 件
  - ・小地域ケア会議（自立支援型）開催 2 件
  - ・地域密着型施設(4 施設)運営推進会議 委員として参画 10 回
  - ・包括ケアネットワークしがらき（多職種連携）会議開催 5 回(内研修会 2 回)
  - ・第二層協議体 委員として参画 6 回
  - ・信楽中央病院との連携会議 開催 1 回
  - ・地域の見守り会議 参加 3 回
- ⑥ **介護予防・日常生活支援事業の推進**
- ・100 歳体操立ち上げ支援 1 件 立ち上げ後フォロー 6 回
  - ・100 歳体操筋力測定 15 件
  - ・介護予防普及啓発事業 27 回

## 2. 訪問介護事業

### ○法令遵守

指定障害福祉サービス事業者指定更新【同行援護】

指定期間 令和 6 年 2 月 1 日～令和 12 年 1 月 31 日

ヘルパーステーションみなくち

ヘルパーステーションこうか

ヘルパーステーションしがらき

指定障害福祉サービス事業廃止届【同行援護】

ヘルパーステーションつちやま 令和 6 年 1 月 31 日付

## 介護保険サービス事業者等に対する運営指導

ヘルパーステーションしがらき 8月29日

### ○喀痰吸引特定事業所

- ・認定特定行為業務従事者研修、実習を受講

第一号、第二号研修 職員1人 取得

痰吸引認定訪問介護員 4事業所 計19人(3.31現在)

体制強化を図り資格を持った職員が事業所枠を超えて訪問、また特定の利用者への吸引・経管栄養を実施し医療依存度の高い方の在宅生活の継続を支援

### ○認知症対応力向上に向けた研修を受講

- ・認知症介護基礎研修 7人(計36人)

### ○利用者、職員双方が安全で安心な介護の実施に向けた研修を受講

- ・抱え上げない介護入門研修 4人
- ・抱え上げない介護実践研修 2人
- ・抱え上げない介護定着研修 2人

### ○職員研修

- ・各事業所において、資質向上を目的とした研修を毎月実施
- ・職場環境の改善による職員の定着確保に向け「抱え上げない介護」を実施

### ○各種会議への委員参画

- ・甲賀市介護人材確保定着促進協議会：委員として参加
- ・甲賀市介護アドバイス事業：在宅介護コーディネーターとして4人を派遣
- ・滋賀県難病対策推進協議会：委員として参加
- ・介護サービス担い手養成研修：実地研修事業所として参画 2月7日

### 安否確認安心ダイヤル事業の実施

事業所名	利用者数(人)	電話回数(回)	訪問回数(回)
みなくち	0	0	0
つちやま	0	0	0
こうか	12	349	0
しがらき	12	156	0
計	24	505	0

## ① 事業運営状況

### ○事業所別 年間訪問介護（介護給付）利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
みなくち	624	8,536	13.7
つちやま	629	9,474	15.1
こうか	553	9,159	16.6
しがらき	552	10,128	18.3
計	2,358	37,297	15.8
月平均	197	3,108	15.8

### ○事業所別 年間訪問介護（総合事業）利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
みなくち	195	820	4.2
つちやま	76	490	6.4
こうか	84	443	5.3
しがらき	92	477	5.2
計	447	2,230	5.0
月平均	37	185.8	5.0

### ○障害別自立支援給付年間利用状況

障がい種別	利用者数（人）	サービス区分	利用回数（回）
身体	163	身体	2,853
知的	102	身体生活	416
児童	3	生活	418
精神	173	同行	225
難病	12		
視力	85		
合計	538	合計	3,912
月平均	45	月平均	326

### ○甲賀市受託事業・保険外サービス年間利用状況

	利用者数（人）	利用回数（回）	平均人数・回数 （人）／（回）
甲賀市介護 特別給付事業	21	379	1.8／32
甲賀市ひとり親 家庭家事援助 派遣事業	0	0	0／0

介護保険外 サービス事業	42	99	3.5/8.3
-----------------	----	----	---------

### 3. 訪問入浴事業

#### ○職員研修

- ・資質向上を目的とした内部研修を毎月実施
- ・訪問入浴に特化したデベロ外部研修受講
- ・在宅看取り事例検討会実施

#### ○在宅看取り率

サービス提供開始から終了まで短期間利用が今年度も多く、在宅看取り率は  
27.3%（前年度 60%）

#### ① 事業運営状況

##### ○訪問入浴（介護給付）年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
湯ステーション	365	1,670	4.5
月平均	30	139	4.6

##### ○甲賀市身体障害者入浴サービス事業年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
湯ステーション	36	230	6.4
平均	3	19	6.3

### 4. 通所介護事業

#### ○法令遵守

- ・科学的介護推進体制加算取得 8月1日～
- ・介護保険サービス事業者等に対する運営指導 1月24日

#### ○指定管理プロポーザル応募

- ・申請書提出（7月）プレゼンテーション（8月22日）審査後選定、承認

#### ○滋賀県社会福祉学会（第42回）発表

- ・「デイサービスセンターすこやか荘が実践する地域との繋がり」

○しが DWAT 研修 2名参加

- ・災害時における長期避難者の二次被害防止のため一般避難所で活動する福祉専門職で構成するチームのフォローアップ研修受講

○職員研修

- ・年間計画に基づいて実施（年10回）

○感染対策のもと年間行事の実施

- ・お花見、敬老会、年忘れ会、しめ縄作り、豆まき

○地域貢献

- ・地域のサロンに出向き体操教室開催 1回

○看取り・認知症支援

- ・認知症カフェの開催 6回
- ・在宅看取り支援のため、時短利用での受け入れ、看護師同乗体制など柔軟な対応を実施

○防災関係

- ・避難訓練の開催 年2回（防災訓練、水消火器実施、DVD研修）
- ・地域防災士参加による訓練実施

○アンケート調査

- ・利用者、居宅介護支援事業所へ満足度および今後のサービス向上のためのアンケートを実施、集計の配布

○その他

- ・消防設備点検、ボイラー点検、自動ドア点検、館内絨毯清掃

○各種会議への委員参画

- ・甲賀市介護サービス事業者協議会 事務局
- ・男女共同参画審議会出席 10月25日

① 事業運営状況

○通所介護（介護給付）年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
すこやか荘	747	6,853	9.2

○通所介護（予防給付・総合事業）年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
すこやか荘	129	584	4.5

○1日平均通所者数（介護給付・予防給付・総合事業の合計数）

事業所名	利用者数（人）	利用定員（人）	通所率（%）
すこやか荘	24	35	68.6

※（開所日数 308日）

## 5. 訪問看護事業

○法令遵守

指定居宅予防サービス事業者指定更新

指定期間 令和6年4月1日～令和12年3月31日

○滋賀県立総合保健専門学校看護学科生の臨地実習

7月25日（火）～7月27日（木） 1年生 2人×2日 3人×1人 延べ7人

9月27日（金）～10月10日（水） 3年生 3人×9日 延べ27人

10月13日（月）～10月25日（木） 3年生 3人×9日 延べ27人

○他法人デイサービスへの連携訪問

・連携回数 256回

○24時間緊急電話対応

・総回数 524回（前年度回数：646回 前年比81%）

○各種会議への委員参画

・甲賀市地域ケア会議：高齢者虐待個別ケース検討委員

・信楽地域ケア会議 7月13日 9月6日 1月18日

○全看護師参加の技術研修（内部研修）

・口腔ケアについて 10月27日（金）

・ターミナルケアについて 2月19日（月）

・困難事例検討会 6月8日（木）、3月22日（金）

## ① 事業運営状況

### ○訪問看護年間利用状況

事業分類	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
介護給付	1,191	4,715	3.9
予防給付	168	506	3.0
その他	200	713	3.5
計	1,559	5,934	3.8
月平均	130	495	3.8

## 6. 居宅介護支援事業

### ○社協ケアプランセンター研修会開催

- ・10月6日（金） 参加者 19人
- ・適切なケアマネジメント手法の研修を行い、自立支援のあり方について学んだ。

### ○ICT活用、データ連携システム活用に向けた取り組み

- ・同請求システム使用事業所間での連携、データでのやり取りを他法人とも実施。
- ・ICT導入補助金を活用し、タブレットを購入。今後、業務改善のため活用していく。

### ○利用者アンケートの実施

- ・11月～12月事業所ごとに配布、利用者からの意見や希望を確認しサービスの質の向上につなげる。

### ○各種会議への委員参画、研修講師の派遣

- ・介護保険運営協議会
- ・滋賀県看護協会研修への講師派遣

### ○利用者、住民への在宅看取りの啓発を継続し、令和5年度は、社協利用者ケアプラン死亡終了者のうち、13.1%（前年度25.0%）の方を在宅で看取支援。

## ① 事業運営状況

### ○居宅介護支援事業実績状況

事業所名	利用者数(人)	認定調査(件)	介護予防サービス・支援計画(件)
ぬくもり	2,743	121	284
あい	1,696	95	307
しがらき	2,152	77	361
合計	6,591	293	952
月平均	549	24	79

